NEC

Express5800 シリーズ ESMPRO[®]/AC Lite Ver5.1

UL1046-209 UL1046-H209 UL1046-J209



このたびは ESMPRO/AC Lite Ver5.1 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本書は、お買い上げ頂きましたセットの内容確認、セットアップの内容、注意事項を中心に構成 されています。 ESMPRO/AC Lite Ver5.1 をお使いになる前に、必ずお読みください。

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国および その他の国における登録商標です。

CLUSTERPRO、ESMPROは、日本電気株式会社の登録商標です。

Smart-UPS、PowerChute、APC は、Schneider Electric Industries SAS またはその関連会社の登録商標または商標です。

その他の会社および製品の名称は、総てそれぞれの所有する登録商標または商標です。

目次

1.	製品内容	4
2.	セットアップの準備	5
2.1	I ESMPRO/AC Lite のセットアップ環境	5
2.	1.1 ハードウェア	5
2.	1.2 ソフトウェア	5
2.2	2 ESMPRO/AC Lite の構成例	7
3.	セットアップの方法	8
3. 1	LESMPRO/AC Liteのインストール	8
3.2	2 SNMP カードの設定	16
3.	2.1 SNMP カードのネットワーク設定	16
ა. იკ	Z.Z Web による設正 > MC 推定	17
3.4	AMC 彼祀 4 FSMPRO/AC Liteのアンインストール	$\frac{20}{42}$
4.	スケジュール運転の設定	48
		40
4. 1 1	1 前御端木のスクシュール設た 1 1 スケジュールジャットダウン時の動作について	48 53
- 4.		00
5.	注意事項	. 54
5.1	しセットアップ関連	54
5.2	2 運用関連	55
5.3	3 スケジュール関連	57
5.4	1 通信ホート畨 テ阕連 - サ オ コ 」」、 が 即 凄	58
5.6) 共有 ノ オノレタ 関連	90 58
0.0	, No LIMK 因但	00
~		
6.	障害発生時には	. 59
6. 6. 1	障害発生時には L ESMPRO/AutomaticRunningController ログ	. 59 59
6. 6. 1 6. 2	障害発生時には L ESMPRO/AutomaticRunningController ログ 2 イベントログ	. 59 59 61
6. 1 6. 2 6. 3	障害発生時には LESMPRO/AutomaticRunningController ログ 2 イベントログ 3 バージョン情報	59 59 61 62
6. 1 6. 2 6. 3 6. 4	障害発生時には ESMPRO/AutomaticRunningController ログ 2 イベントログ 3 バージョン情報 4 SNMP カードからの情報採取	59 59 61 62 63
6. 6.2 6.3 6.4 6.4	障害発生時には 1 ESMPRO/AutomaticRunningController ログ	59 61 62 63 64 72
6. 6.2 6.2 6.4 6.4 6.4 6.4	障害発生時には 1 ESMPRO/AutomaticRunningController ログ	59 59 61 62 63 64 72 78
6. 1 6. 2 6. 3 6. 4 6. 4 6. 5	障害発生時には 1 ESMPRO/AutomaticRunningController ログ	59 61 62 63 64 72 78

1. 製品内容

ESMPRO/AC Lite Ver5.1のパッケージの内容は、製品に同梱されている「構成品表」に記載されています。

添付品が全部そろっているかどうか、確認してください。

セットアップの準備 2.

ESMPRO/AC Lite をご使用になるためには、コンピュータの環境を準備していただく必要があ ります。本章の要件を満たした後に ESMPRO/AC Lite のセットアップを実行してください。セッ トアップの方法は、「3. セットアップの方法」で詳しく説明しています。

2.1 ESMPRO/AC Lite のセットアップ環境

ESMPRO/AC Lite をセットアップするためには、次の環境が必要です。

2.1.1 ハードウェア

<	サ	ーバ

```
i > 1
 対象機種
                     : Express5800/100 シリーズ、iStorage NS シリーズ
 メモリ
                     : 34. 0MB以上
 固定ディスクの空き容量
                    : 30. 0MB以上
<クライアント>
                :PC98-NX シリーズ、PC-AT 互換機、Express5800 シリーズ
 対象機種
 メモリ
                :33. 0MB以上
 固定ディスクの空き容量:10.0MB以上
```

- 2.1.2 ソフトウェア
- <サーバ>
 - ΟS
 - Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter Windows Server 2012 Standard/Datacenter Windows Server 2008 R2 Standard Windows Server 2008 Standard Windows Storage Server 2012 R2 Windows Storage Server 2012 Windows Storage Server 2008 R2 Windows Storage Server 2008
 - *ESMPRO/AC Liteをx64のOSで動作させる場合、WOW64がサポートされている必 要があります。

*AMC(AC Management Console)機能に関して Smart-UPS 相当無停電電源装置に SNMP カードを使用して、AMC(AC Management

Console)機能によるサーバ構成を構築する場合、ネットワークプロトコルに SNMP がイ ンストールされている必要があります。

<クライアント>

OS

Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter Windows Server 2012 Standard/Datacenter Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise Windows Server 2008 Standard/Enterprise Windows 8.1 Pro Windows 8 Pro Windows 7 Professional Windows Vista Business

*ESMPRO/AC Liteをx64のOSで動作させる場合、WOW64がサポートされている必要があります。

最新の動作環境については、本製品のご紹介サイトでご確認ください。 URL 情報は製品添付 品をご確認ください。

2.2 ESMPRO/AC Lite の構成例

ESMPRO/AC Lite は1台構成のサーバのみをサポートしております。

Smart-UPS (SNMP) 構成 (UPS LAN接続)



※注意

- 以下のようなシステム構成は、ESMPRO/AC Lite ではサポートしておりません。
- ・複数台のサーバ、UPS にて構成される、マルチサーバ構成のシステム
- ・周辺装置(iStorage 装置など)用の別 UPS を備えたシステム
- ・サーバの冗長電源を備え、複数台の UPS それぞれにサーバの冗長電源のケーブルを接続したシステム

3. セットアップの方法

3.1 ESMPRO/AC Lite のインストール

- (1) AdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに 『ESMPRO/AC Lite Ver5.1』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。

🂑 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品セットアップ			
41 / Ja-24 1994m			
町作を選択			
 インストール 	0 アン	インストール	
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し	、チェックをつけてくたる	30.0	
なお、イソストール剤に表示されている情報は以下のとおり	です。		
○…同じバージョンの製品がインストール済			
△…異なるバージョンの製品がインストール済〈インストール ×…まインストール	されているバージョンを	(併記)	
サーバ系製品群(クライアント系製品群)		,	
製品名	バージョン	インストール済	
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	×	
ESMPRO/AC Enterprise	5.1	×	
ESMPRO/AC Advance	5.1	×	
■ ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.1	×	
■ESMPRO/AC MSCSオプション	5.1	×	
■ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	ン 5.1	×	
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション	5.1	×	
□ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション	5.1	×	
1			
実行		終了	

- (3) 「ESMPRO/AC Lite」のセットアップには「サーバ系製品」と「クライアント系製品」があり ます。
 - ◆ ESMPRO/AC Liteのサーバ系製品をインストールする場合、「動作を選択」のラジオボタン で「インストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中から ESMPRO/AutomaticRunningControllerのチェックを有効にし、その後にESMPRO/AC Enterpriseチェックも有効にしてください。

🏘 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品	セットアップ	X	
┌─動作を選択			
● インストール	07	ンインストール	
なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりで	す。		
○…同じバージョンの製品がインストール済 △…異なるバージョンの製品がインストール済(インストールされているバージョンを併記) ×…未インストール			
サーバ系製品群(クライアント系製品群)			
製品名	バージョン	インストール済	
■ ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	×	
✓ESMPRO/AC Enterprise	5.1	×	
ESMPRO/AC Advance	5.1	×	
■ ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.1	×	
ESMPRO/AC MSCSオプション	5.1	×	
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	5.1	×	
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオブション	5.1	×	
■ESMPRO/ACBlade マルチサーバオブション	5.1	×	
実行		終了	

◆ ESMPRO/AC Liteのクライアント系製品をインストールする場合、「動作を選択」のラジオ ボタンで「インストール」を選択したあと、クライアント系製品群タブの中から ESMPRO/AutomaticRunningControllerまたはESMPRO/AC Enterpriseを選択し、チェックを有 効にします。

(「ESMPRO/AutomaticRunningController」、「ESMPRO/AC Enterprise」以外のクライアント 系製品は未サポートですので、選択しないでください。)

🎊 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品セットアップ			
一動作を選択			
◎ インストール	0 アン·	インストール	
インストール/アンインストールを実施する製品を通	【訳し、チェックをつけてくださ	L 10	
なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりです。			
○…同じバージョンの製品がイソストール済 △…異なるバージョンの製品がイソストール済(イソストールされているバージョンを併記) ×…未イソストール			
サーバ系製品群 クライアント系製品群			
製品名	バージョン	インストール済	
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	×	
✓ESMPRO/AC Enterprise	5.1	×	
ESMPRO/AC Advance	5.1	×	
□ ESMPRO/ACBlade 管理オプション	5.1	×	
実行		終了	

- (4) 「実行」ボタンを選択します。
- (5) 選択した製品のインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。



(6) サーバ系製品を選択した場合、ライセンスキーの入力が促されますので、ライセンスシートの ライセンスキー①を入力し、「OK」ボタンを選択します。

ESMPRO/AC関連製品セットアップ 🛛 🔀			
次の製品のソフトウェアライセンスキーに記載されているライセンスキーを入力し てください。			
ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.1			
OK キャンセル			

(7)入力したライセンスキーが認証されると、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのセットアップ が開始されますので、「次へ」ボタンを選択します。

ESMPRO/AutomaticRunningController セットアッフ*			
	ESMPRO/AutomaticRunningController の InstallShield Wizard へようこそ		
	InstallShield Wizard は、ESMPRO/AutomaticRunningController をコンピューター(こインストールします。続行するには、D欠へ]をりリックしてくだ さい。		
< 戻る(B) たへ (N) キャンセル			

(8) 続いて、インストール先を選択します。表示されているフォルダとは別のフォルダにインストールする場合は、「参照」ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを選択します。 インストール先が決定したら、「次へ」ボタンを選択します。

ESMPRO/AutomaticRunningController セットアッフ*	×
インストール先の選択 ファイルをインストールするフォルダーを選択します。	XX
セットアッフでは、)次のフォルダーに ESMPRO/AutomaticRunningController をインストールします。	
このフォルダーへのインストールは、D欠へ]ホタンをクリックします。	
別のフォルダーヘーインストールする場合は、[参照]ボタンをクリックしてフォルダーを選択してください。	
ーインストール先のフォルダー 	参照(R) 1
InstallShield	
< 戻る(B) (法へ(N))>	++>UU

- (9) ファイルの転送が開始されます。
- (10) 次の画面が表示されたら、インストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。

ESMPRO/AutomaticRunningController セットアッフ*			
	InstallShield Wizard の完了 セットアップでは、コンビュータへのESMPRO/AutomaticRunningControllerの インストールを完了しました。フログラムを使用する前に、コンビュータを再起動し てください。		
	< 戻る(B) 完了 キャンセル		

(11) 引き続き、ESMPRO/AC Enterpriseのライセンスキーの入力画面が表示されますので、ライ センスシートのライセンスキー②を入力し、「OK」ボタンを選択します。

ESMPRO/AC関連製品セットアップ	×		
次の製品のソフトウェアライセンスキーに記載されているライセンスキーを入力し てください。			
ESMPRO/AC Enterprise Ver 5.1			
]		
ОК <i>*</i> +>>セル			

- (12) ファイルの転送が開始されます。
- (13) 次の画面が表示されたら、インストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。

ESMPRO/AC Enterprise セットアップ	,*
	InstallShield Wizard の完了 セットアップは、コンビュータへのESMPRO/AC Enterpriseのインストールを完了し ました。フログラムを使用する前に、コンビュータを再起動してください。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

(14) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AutomaticRunningController、ESMPRO/AC Enterpriseのインストール済欄に「〇」およびバージョンが表示されていることを確認します。
 <サーバ系製品インストール後の画面>

🎊 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品	セットアップ	×		
_ 動作を選択				
 ● インストール 	07	ンインストール		
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し、	チェックをつけてくオ	: Eðli		
なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりで	す。			
○…同じバージョンの製品がインストール済 Δ…異なるパージョンの製品がインストール済(インストールされているパージョンを併記) ×…未インストール				
サーバ系製品群(クライアント系製品群)				
	ハーショノ	12ストール)資		
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	(5.1)		
ESMPRO/AC Enterprise	5.1	○(5.1)		
ESMPRO/AC Advance	5.1	×		
□ ESMPRO/ACBlade 管理オプション	5.1	×		
■ESMPRO/AC MSCSオプション	5.1	×		
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	5.1	×		
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオブション	5.1	×		
ESMPRO/ACBlade マルチサーバオブション	5.1	×		
		終了		

<クライアント系製品インストール後の画面>

• 1 ZAPEN/	0 72-	クストール
ンストール/アンインストールを実施する製品を選	択し、チェックをつけてくださ	6 10
お、インストール済に表示されている情報は以下のとお	5月です。	
○…同じバージョンの製品が行ストール済		
△…異なるバージョンの製品がインストール済(インス) ×…未インストール	トールされているバージョンを住	并記)
テーバ系製品群シンパアンド来製品群		0.51 425
製品名	ハージョン	1.2ストール)資
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	X
ESMPRO/AC Enterprise	5.1	○(5.1)
ESMPRO/AC Advance	5.1	X
□ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.1	×

ESMPRO/AC Enterprise クライアントツールの使用方法については、スタートメニューの [ESMPRO_AC_E Client]→[マルチサーバ構成データ編集]を起動した後の「ヘルプ」にてご確認く ださい。

注意

- ・セットアップの実行中に<終了>及び<キャンセル>ボタンを押すと、セットアップ中止の確認のメッ セージが表示されます。そのメッセージボックスで<終了>ボタンを押すと、セットアップは中止 されます。その場合、途中まで転送されたファイルの削除は行われませんのでご注意ください。
- ・Windows ファイアウォール機能が有効な環境において利用する場合、Windows ファイアウォールの 設定画面の[例外]タブの「プログラムの追加」から"AC Management Console"のプログラム(amc.exe) を登録してください。

3.2 SNMP カードの設定

AMC 機能(マルチサーバ・冗長電源環境の管理機能)を使用する場合は、Smart-UPS 相当無停電電源装置に SNMP カードを実装し制御する必要があります。

以下に、この SNMP カードのネットワーク設定、及び、Web による設定手順を記載します。

3.2.1 SNMP カードのネットワーク設定

UPS の電源を入れ、Network Management Card が使用する IP アドレスなどのネットワーク設定を行います。

SNMP カードの IP アドレス設定方法の詳細については、SNMP カードの製品に同梱されたドキュメントを参照して、設定を行ってください。

SNMP カードの IP アドレスを設定後、ping コマンド等にて対象の SNMP カードと通信可能かどう か確認し、通信可能となりましたら「3.2.2 Web による設定」へ進んでください。

3.2.2 Web による設定

SNMP カードの IP アドレス設定終了後、設定が正常であれば、サーバから UPS の IP アドレスに Internet Explorer 等でアクセスすると以下のようなログイン画面が表示されます。

(A)のログイン画面が表示された場合は「3.2.2.1 Web 画面による設定(A)」を参照してください。 (B)のログイン画面が表示された場合は「3.2.2.2 Web 画面による設定(B)」を参照してください。

※注意

Windows OS のセキュリティ設定状況によっては、「5.1 セットアップ関連」の(3)に記載されている Internet Explorer のセキュリティ設定を行わないとログイン画面が表示されません。

	C APC	Log On - Windows	Incernet explorer			
	Ge	 Image: Market State Image: Market State<	.16.1.162/NMC/hhhsCN	6ral673jc0XyUwwg/logor	. 💌 👉 🗙 Google	
A)	ファイル(E) 編集(E) 表示()	V) お気に入り(<u>A</u>) ツ	ール(エ) ヘルプ(出)		
-,	× ×	🝠 APC Log On			À • □ • ⇒ •	☆ページ(P) • ③ ツール(○) • "
		_				
		Login			English	
			: }	User N Pass	lame: word: Log On	Reset
					Schne ØEld	
						
					📃 💽 በ-ታル ብンተ	⊽7->⊁ • ¶100% ▼
_ \	APC Log (Dn - Microsoft Int	ernet Explorer		אלים 📢 די	<u>ب</u> ج¢¢۲ (100% • //
3)	● APC Log (ファイル(E) 編)n - Microsoft Int 東(E) 表示公 お	ernet Explorer 気に入り(A) ツール(エ) へいづ(H)	ראע רעי	
3)	④ APC Loc (ファイル(E) 編 (○ 戻る 2 (○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	Dn - Microsoft Int 東住) 表示① お マ × 良 谷 - 2	ernet Explorer 気に入り(a) ツール① 検索 会 お気に入り	 √Int/(H) √Int/(H) 	א ם באזוג ארציון (און באזוג ארציון) איז	× * **********************************
3)	 3 APC Log (ファイル(E) 編 ○ 戻る ・ ○ アドレス(D) ● 	Dn - Microsoft Int ≰© 表示⊙ わ × ≥ 2 √ 2 ttp://12161.145//or	ernet Explorer 気に入り(金) ツール① 検索 _会 お気に入り gon.htm	 ヘルプ(出) ● ● ● ● ● ● ● ●) ローカル イント	▼ ラネット 1 100% ・ // ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
3)	 ○ APC Los (ファイル() 編 ○ 戻る • ○ ○ アドレス() (○) (○) (○) (○) 	Dn - Microsoft Int ≰© 表示父 わ r ≥ 2 3 2	ernet Explorer 気に入り(Δ) ツール(T 検索 会わ気に入り gonhtm	 ∧15₩ Ø ≥• ≥ ≥ 	ואגרים 💽 ואגרים	-5ネット 「★ 100% ・ / ● 移動 りン
3)	 APC Los (フォイルビ) 重 で良る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Dn - Microsoft Int ≰© 表示♡ わ ™ 2 ☆ 2 ttp://12161.145/loo	ernet Explorer 気に入り(á) ツール(工 検索 会お気に入り sonhtm) ∧µ⊀∰ €) ⊖• è ⊒		-5末yh
3)	 APC Los (フィリル(2) 底 (こ) 戻る ・ こ) アドレス(2) (こ) ドレス(2) (こ) 	Dn - Microsoft Int ≰(2) 表示(2) お (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	ernet Explorer 気に入り(Δ) ツール① 検索 ☆お気に入り gonhtm	 ∧U7(9) €) (2*) 2 		▼ *<
3)	○ APC Los (フィイル印 編 で 戻る・ご) アドレス() (副)	Dn - Microsoft Int ≰© 表示⊙ お v 2 2 3 2	ernet Explorer 気に入り(Δ) ツール① 検索 ☆ お気に入り sonhtm	 ∧<i>I</i>/7(y) €) ○ • ≥ □ 		・ラネット 弐、100% ・ / - - - - - - - - - - - - - - - - - - -
3)	● APC Los (フィイル(E) 編 で 戻る・・・ アドレス(Q) (型) F	Dn - Microsoft Int 集(E) 表示(V) お マ 2 2 (トレーン) ttp://172161.145//og	ernet Explorer 気に入り(Δ) ツール① 気のわれ Sonhtm User Name:	 ∧I/7(±) () ()		ッ ラネット 弐,100% ・ // ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
3)	 APC Loc フィル(P) 編 戻る・・・・ アドレス(D) (会) P 	Dn - Microsoft Int 集印 表示(少 お マ 家 ② へ レ ttp://172161145//og	ernet Explorer 気に入り(の) ツール① 数本 会 お気に入り sonhtm User Name: Password:	 ∧ir7⊕ ♥ ○ • ↓ □ ♥ ♥ ■ • ↓ □ ■ • ↓ □ 	● □ ~ bu 4>1	ッ ラネット 弐,100% ・ / - - - - - - - - - - - - - - - - - - -
3)	APC Log (ファイル(2) 編 で見る・○ アドレス(2) (金) P	Dn - Microsoft Int 集(2) 表示(公 お マ 家 ② へ) ttp://172161145//oo	ernet Explorer 気に入り(④) ツール① 検索 会 お気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(±) €) → ↓ → E Reset 	<u>ואר איז איז איז איז איז איז איז איז איז איז</u>	- ラネット ₹_100% ・ ▼ ● 移動 リン
3)	 APC Log (ファイル(P) 編 戻る 、 アドレス(D) (会) P 	Dn - Microsoft Int 集印 表示() お (東) () () () () () () () () () () () () ()	ernet Explorer 気に入り(④) ツール① 検索 会 お気に入り Bonhtm User Name: Password: Log On	 ∧,i,7(±) € • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		- ラネット ��、100% ・ ▼ ● 移動 リン
3)	 APC Log (ファイル(P) 編 戻る ・ アドレス(D) (副) (Dn - Microsoft Int 版② 表示① お マ 図 ② へ ア ttp://17216.1.145/log	ernet Explorer 気に入り(④) ツール① 検索 会 お気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(±) € C C C C Reset 		- ラネット ♥、100% ・ ▼ ● 移動 リン
3)	APC Log (ファイル(P) 編 で見る。 アドレス(Q) (型) P	Dn - Microsoft Int ≰© 表示① か ▼ ≅ ☆ ♪ ttp://172161.145/log	ernet Explorer 気に入り(④) ツール① 検索 ☆ お気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧i,j*(t) (*) (*)<		▼ ◆ → → → → → → → → → → → → →
3)	▲ APG Log (ファイル(P) 編 ● 戻る * ● アドレス(Q) ● P	0n - Microsoft Int ≰© 表示① b ▼ 2 2 10 1/172161145//oc	ernet Explorer 気に入り(4) ッール① 検索 含ち気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) € 		
3)	▲ APC Log (ファイル(P) 編 ● 戻る * ● アドレス(Q) ● P	0n - Microsoft Int ≰© &,⊽√ b ▼ ≥ ☆ ♪ ttp://172161.145//oc	ernet Explorer 気に入り(4) ッール① 検索 含わ気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) € ○ 		
3)	 APC Log (ファイル(P) 値) 原る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0n - Microsoft Int ≰© हि,⊽ b ™ 2 2 10 1145/kg	ernet Explorer 気に入り(4) ッール(7) 検索 含わ気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) € ○ • 		- - - - - - - - - - - - - -
3)	 ▲ APC Log (ファイル(P) 集) ● 戻る ・ ● アドレス(Q) (●) F 	0n - Microsoft Int K© &⊼rW b ™ ≥ ☆ ♪ ttp://172161.145//oc	ernet Explorer 気に入り(4) ッール① 検索 含わ気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) (4) (4)<		- - - - - - - - - - - - - -
3)	APC Los (ファイル(P) 編 で見る ・ アドレス(P) (目) (アドレス(P) (日) (アドレス(P) (アドレス(P) (アドレス(P) (日) (ア・(P) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	Dn - Microsoft Int גנים אָקרע א עד גוייער איז	ernet Explorer 気に入り(A) シール(C) 検索 含わ気に入り conhtm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) € ○ 		- - - - - - - - - - - - - -
3)	APC Los (ファイル(P) 値) アドレス(P) 値)	Dn - Microsoft Int 版(空) 表示(少) お マ 図 ② へ 20 ttp://172161145//oc	ernet Explorer 気に入り(A) ッール(J) 検索 含わ気(こ入り) gonitm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) ♥ • • • • • ♥ • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		- - - - - - - - - - - - - -
3)	APC Los (ファイル(P) 値) ファイル(P) 値) アドレス(P) 値)	Dn - Microsoft Int 版(空) 表示(少) お マ 図 ② (小) ノ ttp://172161145//oc	ernet Explorer 気に入り(4) ッール(7) 検索 含わ気(こ入り) gonitm User Name: Password: Log On	 ∧,1,7(4) ♥ • • • • • ♥ • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • 		- 579 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -

3.2.2.1 Web 画面による設定(A)

(A)のログイン画面にてログインすると、次のようなWeb画面になります。

chneide Electr	UPS Netwo	ork Manageme Natrix Application	nt Card 2			💸 No Aları apc English Log Off Help
Home	Status	Control	Configuration	Tests	Logs	About
Recent Device Even Date	ts Time	Event				
	17:07:32	UPS: The powe	for switched outlet group 1, Ou	tlet Group 1, is now tu	imed on.	
12/01/2014	17:07:31	UPS: The powe	r for the main outlet group, UPS	Outlets, is now turned	d on. urned te nermel	
12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014	17:07:20	OF 5. Turned on	alter a denned period of time, i	eenonee to a coffware	e command or off wh	ile waiting for input nower to
12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014	17:07:30 16:30:50	UPS: Turned off return to normal	for a defined period of time in r	esponse to a soltware		ine waiting for impar power to
12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014	17:07:30 16:30:50 16:30:50	UPS: Turned off return to normal UPS: The powe	for a defined period of time in r · for the main outlet group, UPS	Outlets, is now turned	d off.	ne watting for inpat power to
12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014 12/01/2014	17:07:30 16:30:50 16:30:50	UPS: Turned off return to normal UPS: The powe	for a defined period of time in r r for the main outlet group, UPS	Outlets, is now turned	d off.	More Events >

※注意

Smart-UPSの機種名が表示されることをご確認ください。

(「Unknown」はSNMPカードの初期値であり、本製品では使用しません。) もし、表示されていない場合は、SNMPカードが接触不良になっている可能性が考えられ ますので、以下の操作を行なってください。

①UPSの電源をOFFし、SNMPカードをさし直してみる。
 ②カードをさし直しても状態が変わらない場合は、リセットしてください。リセットしますと、情報の再設定が必要となりますのでご注意ください。

「Configuration」のメニューを選択し、「General」を選択、「Date & Time」→「mode」と選択すると以下の画面になります。現在の日付と時刻の設定を行ってください。

◆日付と時刻の設定方法

下記①②のどちらかの設定方法で、日付と時刻を設定してください。

①日付、時刻を直接入力する方法

「Manual」を選択し、「Date」、「Time」を入力後、「Apply」を選択してください。 ②コンピュータから日付と時刻を読み出し設定する方法

「Manual」を選択し、「Apply local computer time」のチェックを有効にし、「Apply」を選 択してください。

C UP5 Network Manage	ment Card 2 - Win	dows Internet Explo	rer				_
+ 3 http://172.16.1	1.162/NMC/8lJ9RgOV	W+yN6jyiHGkpB1g/date	man.htm		<u> </u>	Google	
V(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツ [、]	ール(工) ヘルプ(出)					
2 37 APC UPS Network	K Management Card 2	2			🟠 •	S → ⊕ → B ページ()	e) ▼ () ツール(O)
	UPS Netwo Smart-UPS/N	ork Managemer Iatrix Application	nt Card 2			<mark>apc English Log</mark>	🎸 No Alarms Off Help 🛏-
Home	Status	Control	Configuration	Tests	Logs	About	
Current Settings							
Date: Time: Daylight Saving Time:			03/13/2013 09:22:30 Disabled				
Active Primary NTP Se Active Secondary NTP	rver: Server:		172.16.1.12 0.0.0.0				
System Time Conf	figuration						
Time Zone:			09:00 hours (Osaka, Sappor	o, Tokyo) 💌			
Manual Date: Time:			03/13/2013 mm/dd/yyy 09:22:30 hh:mm:ss	7			
C Synchronize with	al computer time.						
Override	Manual NTP Settin	igs					
Primary NT	P Server:		172.16.1.12				
Secondary I	NTP Server:		0.0.0.0				
Update Inte	rval:		336 hours [1 to 8760]				
🔲 Update u	ising NTP now.						
Apply Cancel							
owledge Base Schneid	ler Electric Product	Page Schneider Ele	ectric Downloads		© 2012	?, Schneider Electric. All i	rights reserved.
± - *4+1 +						□ □ − カル イン/トラネット	100%

「Configuration」のメニューを選択し、「Network」→「SNMPv1」→「Access Control」と選択すると以下 の画面になります。「Community Name」に登録されている識別名を選択し、「Access Control」に登録を 行ってください。

APC UPS Network Managemen	nt Card 2 - Windows Internet Exp	olorer				
🗲 🕞 👻 🖉 http://172.16.1.162	2/NMC/0KmaYXo6UOIAWcbK05y5VQ/		💌 🐓 🗙 Google			
ァイル(E) 編集(E) 表示(∀) お気	虱に入り(<u>A) ツール(I) ヘルプ(H</u>)					
r 💠 🝠 APC UPS Network Mar	nagement Card 2			🙆 • 6) - 🖶 - 🕞 K-90) + () ツール(0) +
	PS Network Managemen nart-UPS/Matrix Application		apc English Lo	🔇 No Alarms g Off Help 🛏		
Home Status	s Control	Configuration	Tests	Logs	About	
Community Name public public public2 private2	NE 17 17 0.0 0.0	IS IP/Host Name 2.16.1.11 2.16.1.13 10.0 0.0		Access Type Write + Write + Disabled Disabled		
(nowledge Base Schneider Elec	ctric Product Page Schneider El	ectric Downloads		© 2012	2, Schneider Electric. Al	I rights reserved.
					ローカル イントラネット	🔍 100% 🔻

Community Name	: SNMPで使用する識別名 (初期値 : public)。
NMS IP/Host Name	: SNMPでアクセスするサーバのIPアドレス。
	制御端末用UPS、周辺装置用UPSは、制御端末のIPアドレスのみで問題あり
	ません。
	クラスタサーバ用UPSは、制御端末と接続しているサーバのIPアドレス。
Access Type	:「Write+」または「Write」を選択してください。
	「Write+」が選択肢に表示される場合は、「Write+」を選択してください。

<u>注意:</u>

サーバに複数のLANボードがある場合や、複数のIPアドレスを持つ場合には、SNMPカードに対し アクセスする際に使用されるIPアドレスを登録してください。

サーバが複数のIPを持っている場合に、後述のAMC画面での設定で、UPS情報がSNMPにて採取で きない時には、SNMPカードに登録したサーバのIPアドレス以外が実際には使われている可能性が あります。SNMP カードに登録するIPアドレスをサーバの持つ別のIPアドレスに変更するなどし て、実際に使用されているIPアドレスを登録してください。(登録数に問題なければ、同一サーバ のIPを複数登録しても構いません。)

制御端末がクラスタ環境であり、UPS装置と同じネットワークにクラスタのフローティングIPがある場合は、クラスタのフローティングIPも登録してください。

使用しない「Community Name」および「NMS IP/Host Name」が設定されている項目の「Access Type」 については、「Disabled」に設定しておいてください。 「Community Name」、「NMS IP/Host Name」、「Access Type」を入力し、「Apply」を選択し てください。

🖉 APC UPS Network Manag	ement Card 2 - Wi	ndows Internet Explo	rer					
	🔆 🔊 🗸 🗗 http://172.16.1.162/NMC/8l39RgOW+yN6jyiHGkpB1g/snmpacfg.htm?ac=2							
ファイル(E) 編集(<u>E</u>) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツ	ール(エ) ヘルプ(出)						
😭 🏟 🍠 APC UPS Netwo	rk Management Card	2			🟠 •	🔊 - 🖶 - 🔂 K-9(P) • ۞ ツ−ル(O) • »	
Schneider Gelectric	/ork Manageme Matrix Application			apc English Log	🔦 No Alarms Off Help 🛏-			
Home	Status	Control	Configuration	Tests	Logs	About		
Access Control Community Name: NIMS IP/Host Name: Access Type: Apply cancel Knowledge Base Schnei	ider Electric Produ	p [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]	ublic 72.16.1.134 /rite+ 💌		© 2012	2, Schneider Electric. All	rights reserved.	

「Configuration」のメニューを選択し、「Security」→「Local Users」→「Management」と選択 すると、登録されているユーザー覧が表示され、ユーザ名を選択すると、以下の画面になりま す。

UPS Network Manage	ment Card 2 - W	indows Internet Explo	rer					_
						• • •	K Google	
(E) 編集(E) 表示(∀)	お気に入り(<u>A</u>)	ツール(エ) ヘルプ(出)						
APC UPS Network	APC UP5 Network Management Card 2					<u>ن</u> ا	• 🗟 • 🖶 • 🔂 🗠	i(E) + () ツール(O)
alem a falla u	LIDS Not	work Managama	nt Cord 2					🔮 No Alarms
	Smart-UPS	Matrix Application					apc English Lo	g Off Help 🛏
•								
Home	Status	Control	Configuratio	on	Tests	Logs	About	
User Configuratio	on							
User Name:		apc						
Current Password:								
		1						
Password:		••••						
Confirm Password:		••••						
User Description:		User Desc	cription					
Session Timeout:		3	[1 to 60 minutes]					
Serial Remote Auther	tication Override	: 🗆 Enable	9					
User Preferences								
Event Log Color Codi	ng:	🗹 Enable	e					
Export Log Format:		Tab		C CSV				
Temperature Scale:			stomary	Metric				
Date Format:		mm/dd/yyy	<u>v</u>					
Language:		English	•					
Next. Cancel								
No. (1) Cancer								
Note: Any changes to th	e Super User ac	count require the curre	nt password field to be	e filled out.				
owledge Base Schneid	ler Electric Produ	uct Page Schneider El	ectric Downloads			© 201	2, Schneider Electric. Al	rights reserved.

セキュリティの為、デフォルトで使用しているアカウント:apc等の設定を変更しておくこと をお勧めします。

注意:変更したアカウント名・パスワードは忘れないようにしてください。

(忘れた場合、お客様ご自身によるリセット及び設定変更はできなくなります。)

3.2.2.2 Web 画面による設定(B)

(B)のログイン画面にてログインすると、次のようなWeb画面になります。

		UPS の IP アドレスを確認してください。
C UPS Network	Management	Card - Microsoft Interpret Explorer
ルビー編集ビー教	ホ(型) お気に/	()(H) 9-101 (N)()(H)
ම 🔹 🕤 🔺 📓	🏠 🔎 検索	📩 6気に入り 🚱 🔗 😓
ス(D) 🙋 http://172.1	6.1 145/home.ht	tm 💽 🔁 移動 リング
) 172.16.1.145		Help Log Off 📑
Home UPS	Logs Adı	ninistration
		🖉 No Alarms
		SNMP 関連の設定やパスワードかどの
Smart-UPS 3000	0 RM: UPS14	5 at Unknown 新小市 高度化 中国 大学
🖉 No Alarma I	Dracapt	
V NO Alarms H	resent ·	
 UPS is onl 	line.	
Description of the second second		
Recent Device E	Time	Buent
10/04/2007	10:34:10	INS: Restored the local network management interface to JIPS communication
10/04/2007	10:29:35	URS: The output power is turped off
10/04/2007	10:24:42	UPS: A discharged battery condition no longer exists.
10/04/2007	10:24:35	UPS: The output power is now turned on.
10/04/2007	10:24:35	UPS: The battery power is too low to support the load; if power fails, the UPS will be
		shut <mark>i</mark> down immediately.
		More Events >
nk 1 Link 2 Link 3	}	UPS Network Management Card
nk 1 Link 2 Link 3 195 - 2006, American	3 Power Convers	UPS Network Management Card APC

※注意

Smart-UPSの機種名が表示されることをご確認ください。 (「Unknown」はSNMPカードの初期値であり、本製品では使用しません。) もし、表示されていない場合は、SNMPカードが接触不良になっている可 能性が考えられますので、以下の操作を行なってください。

①UPSの電源をOFFし、SNMPカードをさし直してみる。
 ②カードをさし直しても状態が変わらない場合は、リセットしてみてください。リセットしますと、情報の再設定が必要となりますのでご注意ください。

「Administration」のタブを選択し、「General」を選択、「Date & Time」→「mode」と選択する と以下の画面になります。現在の日付と時刻の設定を行ってください。

◆日付と時刻の設定方法

下記①②のどちらかの設定方法で、日付と時刻を設定してください。

①日付、時刻を直接入力する方法

「Manual」を選択し、「Date」、「Time」を入力後、「Apply」を選択してください。 ②コンピュータから日付と時刻を読み出し設定する方法

「Manual」を選択し、「Apply local computer time」のチェックを有効にし、「Apply」を選択してください。



「Network」を選択し「SNMPv1」→「access control」と選択すると以下の画面になります。「Community Name」 に登録されている識別名を選択し、「Access Control」に登録を行ってください。

C UPS Network Management Card - Window	is Internet Explorer			
			Live Search	2
ル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツー)	V(I) ヘルプ(H)			
🕸 🛛 🏉 APC UPS Network Management Card				
() 172.16.1.145			Help Log Off 📑	
Home UPS Logs Adm	inistration			
Security Network Notific	ation General		🕜 No Alarms	
TCP/IP Access	Control			
Port Speed	Control			
DNS Commu	unity Name	NMS IP/Host Name	Access Type	
servers public		172.16.1.21	Write +	
paming public		172.16.1.16	Write +	
toot public		172.16.1.22	Disabled	
woh public		172.16.1.66	Disabled	
web				
access				
ssl cipher suites				
ssi certificate				
Console				
access				
ssh encryption				
ssh host key				
SNMPv1				
access				
access control				
SNMPv3				
access				
user profiles				
access control				
FTP Server				
WAP				
Link 1 Link 2 Link 3		UPS Network	Management Card	
@ 1995 - 2008 American Dower Conversi	on Corn. All rights recenve	Ч	Undstad: 04/18/2011 st 15:11	
が表示されました			📑 🧊 🗸 信頼済みサイト	🔍 100%

Community Name	: SNMPで使用する識別名 (初期値 : public)
NMS IP/Host Name	: SNMPでアクセスするサーバのIPアドレス。
	制御端末用UPS、周辺装置用UPSは、制御端末のIPアドレスのみで問題あり
	ません。
	クラスタサーバ用UPSは、制御端末と接続しているサーバのIPアドレス。
Access Type	:「Write+」または「Write」を選択してください。
	「Write+」が選択肢に表示される場合は、「Write+」を選択してください。

<u>注意:</u>

サーバが複数のLANボードがある場合や、複数のIPアドレスを持つ場合には、SNMPカードに対し アクセスする際に使用されるIPアドレスを登録してください。

サーバが複数のIPを持っている場合に、後述のAMC画面での設定で、UPS情報がSNMPにて採取で きない時には、SNMPカードに登録したサーバのIPアドレス以外が実際には使われている可能性が あります。SNMP カードに登録するIPアドレスをサーバの持つ別のIPアドレスに変更するなどし て、実際に使用されているIPアドレスを登録してください。(登録数に問題なければ、同一サーバ のIPを複数登録しても構いません。)

制御端末がクラスタ環境であり、UPS装置と同じネットワークにクラスタのフローティングIPがある場合は、クラスタのフローティングIPも登録してください。

使用しない「Community Name」および「NMS IP」が設定されている項目の「Access Type」については、「Disabled」に設定しておいてください。

「Community Name」、「NMS IP/Host Name」、「Access Type」を入力し、「Apply」を選択し てください。

🖉 APC UPS Network Man	nagement Card – Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V	ク お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	an a
3 戻る • 🕤 - 🖹 👔 🏠	🔎 検索 🧙 お気に入り 🥝 🎰 虆 🚍	
アドレス(D) 🗃 http://172.16.1.1	45/snmpacfg.htm?ac=0	Image: Second
172.16.1.145		Help Log Off 🕞 🔺
	ac Administration	
Security Network	Notification General	
Security	Nouncauon General	V No Alarms
TCP/IP	Access Control	
Port Speed		
DNS	Community Name: public	
servers	NMS IP/Host Name: 172.16.1.17	
naming	Access Type: Write+ 💌	
test	Annix Cancel	_
Web		
access		
ssl cipher suites		
ssl certificate		
Console		
access		
ssh encryption		
ssh host key		
SNMPv1		
access		
access control		
SNMPv3		
access		
user profiles		
access control		
FTP Server		
WAP		
ど ページが表示されました		🖉 信頼済みサイト 🏾 🎢

「Security」を選択し、「Local Users」→「administrator」と選択すると以下の画面になります。

APC UPS Network Management Card - Microsoft Internet Ex	plorer _ 🗌 🗙		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)			
🔇 戻る 🔹 🕤 👻 😰 🏠 🔎 検索 👷 お気に入り 🔗 🍰 🐁			
アドレス(D) (都) http://172.16.1.145/adminusr.htm	Image: 100 -		
172.16.1.145	Help Log Off 🕞 🛛 🔟		
Home UPS Logs Administration			
Security Network Notification General	🕗 No Alarms		
Local Users Administrator			
device User Name: apc			
read-only Current Password:			
Remote Users New Password:			
authentication Confirm Password:			
Auto Log Off	- 1		
Link 1 Link 2 Link 3	UPS Network Management Card		
© 1995 - 2006, American Power Conversion Corp. All rights reserved. Updated: 10/04/2007 at 11:50 🚽			
🕑 ページが表示されました	「「」」 「「」」 「 「		

セキュリティのため、デフォルトで使用しているアカウント:apc等の設定を変更しておくことをお勧めします。

※注意

変更したアカウント名・パスワードは忘れないように大切に保管してください。 (忘れた場合、お客様ご自身によるリセット及び設定変更はできなくなります。)

3.3 AMC 機能

ESMPRO/AC Lite では、AMC (AC Management Console)機能によるサーバ構成での自動電源運転制御をサポートしています。

 ESMPRO/AutomaticRunningController グループの「ESMPRO_AC 環境ウィザード」アイコンを起動 すると、下記ウィンドウが表示されます。 環境ウィザードのボタンを押してください。

> ESMPRO/AC 環境ウィザート* ファイル(F) ヘルフ*(H) - 🗆 🗙 マルチサーバ構成の設定 (AMCの起動) 環境設定ウィザード 設定支援機能でツリーを作成 • : Ver5.10がインストールされています。 : Ver5.10がインストールされています。 ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise :インストールされていません。 :インストールされていません。 :インストールされていません。 :インストールされていません。 ESMPRO/AC Advance PowerChute Business Edition ESMPRO/UPSManager サーバ ESMPRO/AutomaticRunningController SmartUPS 未使用 ┙

(2) 「STEP1」のダイアログが表示されますので、「UPS をネットワーク経由で制御し電源管理/自動 運転を行う」を選択して、「次へ」を選択してください。

環境設定ウィザード STEP1	×
どのようにして、自動運転を行うか選択してください	۱.
\sim	
 PSをネットワーク経由で制御し電源管 	理/自動運転を行う
\smile	
C PowerChute Business Edition と連携し	て自動運転を行う
○ UPS を使用せずに目動理転を行う	
< 戻	る(日) 次へ(10) > キャンセル

(3) 「STEP3」の画面が表示されますので、「完了」を選択してください。

環境設定ウィザード STEP3	×
自動運転モード	
< 戻る(B) (二一完了) キャンセル	

(4) 確認ダイアログが表示されますので、「はい」を押してください。

ESMPRO/AC 環境ウィザード	×
😨 環境設定情報を更新します。よろしいですか?	
(はい(Y) いいえ(N)	

(5) AC Management Console (AMC)の起動を行うかどうかの確認ダイアログが表示されます。ここでは、「いいえ」を選択してください。

ESMPRO	/AC 環境ウィザート	\times
?	本サーバの環境設定情報が、正常に更新されました。 続けて ESMPRO/AC Enterprise によるマルチサーバ環境の 設定(AMC)を起動しますか?	
	(100ž(N)) いいえ(N)	

「いいえ」を選択後、以下のメッセージが表示されますので、「OK」を押してください。



(6) 「環境設定ウィザード」ボタンによる設定完了後、以下のような画面になります。「設定支援機能 でツリーを作成」ボタンを押してください。



(7) 「AC Management Console 簡易設定支援 – ESMPRO/AC Enterprise」が起動されます。

77 AC	C Management Console 簡易設定支援 – ESMPRO/AC Enterprise AE) ヘルブモႾ	_ 🗆 🗙
	マルチサーバ構成 「冗長電源構成」 クラスタ(マルチサーバ)構成 設定ファイル作成 構成表示 設定ファイル作成 構成表示	▲
Г		-
	設定を行いたい構成の【構成表示】ボタンを押すと 構成情報が表示されます。	
-		

この[AC Management Console 簡易設定支援]では、サーバ構成の基礎部分の設定を行います。後で説明する「AC Management Console」のみで設定は可能ですが、この[AC Management Console 簡易設定支援]にて、基礎部分の設定をすることをお勧めします。

<u>注意</u>

・設定ファイル作成中に登録するサーバ名は、コンピュータ名を設定してください。

・[AC Management Console簡易設定支援]で設定するUPS名や、後述するAC Management Console の「電源装置」画面にて設定するUPSの名称は、半角英数字および半角のアン ダースコア('_')のみを使用した8文字で必ず一意な名称にしてください。
(例: "SMUPS123"や "SUPS_123"など)
8文字未満でUPSの名称を設定した場合、サーバとUPS間の通信負荷等の状況によっては 予期せずランタイム較正やセルフテスト等が実行されることがあります。

- サーバ1台、UPS1台のサーバ構成を行うには、以下のように登録します。
- (7-1)サーバ構成に接続する UPS 台数とそのグループ名を入力します。UPS 台数は1台を選択してください。

マルチサーバ設定 構成設定		X
マルチサーバ構成で使用するUPSの台数を設定して下さい。また、使用する		
の自然に応じたいというのあるは、シルーノト、2日のあるは、シルーノトと200 ブ名の設定を行って下さい。	/////-	
UPS台数 CIPS台数	1	
0 1音 C 2台		
「	1	
グループ1 		
サーバ電源管理		
ヴループ2		
< 戻る(日)	次へ(N) >	キャンセル

(7-2) UPS 名とその UPS に挿している SNMP カードに設定した IP アドレスを入力します。UPS 名は「半角英数字」のみ使用してください。

マルチサーバ設定 UPS設定1
マルチサーバに電源を供給する1台目のUPS名とIPアドレスを設定し て下さい。
UPS名 (最大で8文字までが有効です) SUPS_001
IPアドレス 172 . 16 . 1 . 137
< 戻る(B) (次へ(N)) キャンセル

- (7-3) UPS に接続しているサーバのサーバ名と、IP アドレスを入力します。
 - 「制御」のチェックは必ず有効にしてください。Linux のチェックは無効にしておいてくだ さい。

マルチサーバ設定・	サーバ設定1				×
マルチサーバ環 い。なおサーバ 注意:UPSの台 Windows 入力して	境を構成する11 名は15文字まで 数に関係なく合語 サーバの場合は 下さい。	台目のUPSに接続するサー/ 有効です。 計8台分のサーバを登録でき 大文字、Linuxサーバの時は	「名、IPアドレ ます。 大文字、小3	スを台数分、入力して下さ 文字を区別して	
サーバ1:	サーバ名 IPアドレス	120RI-2 172 . 16 . 1 . 21	▶ 制御	🗖 Linux	
サーバ2:	サーバ名 IPアドレス		□ 制御	🗖 Linux	
サーバ3:	サーバ名 IPアドレス		□ 制御	🗂 Linux	
サーバ4:	サーバ名 IPアドレス			🗖 Linux	
サーバ5:	サーバ名 IPアドレス			🗂 Linux	
サー/(6:	サーバ名 IPアドレス			📕 Linux	
サーバ7:	サーバ名 IPアドレス			🗖 Linux	
サ∽/∛8:	サーバ名 IPアドレス			🗖 Linux	
		< <u>ī</u>	≅る(<u>B</u>) [[次へ(N)> キャンセル	

(7-4)入力した情報の設定確認画面が表示されます。間違いがない場合は「完了」を押してください。

クルーノ名に、サーバ電源管理	
サーバ1: 120RL-2	172.16.1.21
リー/12: サーバ3・	
ッ //0: サーバ4:	
サーバ5:	
サーバ6:	
サーバフ:	
サーバ8:	
UPS1: SUPS_001	172.16.1.137
サーバ2: サーバ3: サーバ5: サーバ5: サーバ6: サーバ7: UPS2:	
火上のような設定でよろしいですか?	

(7-5)以下のメッセージが表示されますが、「OK」を押してください。

AC	Mana	sement Console 簡易設定支援	×
	<u>^</u>	制御装置と連動装置が異なるIPセグメントに属する場合、 (例えば、ファイアウォールサーバを間に挟んだ設定を行う場合など) 環境に合わせたローカルブロードキャストアドレスの変更が必要になる場合がありま す。 AC Management Console(AMC)にて設定の確認を行って下さい。	
		(OK	

(7-6) AC Management Consoleの起動確認メッセージが表示されますので、「はい」を押してくだ さい。

AC Mana	gement Console 簡易設定支援	×
?	設定します。よろしいですか? 設定後、自動的に AC Management Console(AMC)を起動します。	
	(はい(Y) (いいえ(N)	

AC Management Console が起動すると、以下のような画面が表示されます。



[AC Management Console 簡易設定支援]にて、マルチサーバ構成の設定ファイル作成を行った場合は、 設定した情報が反映されているか確認してください。 ※設定変更は後でも可能です。

<u>注意</u>

・[AC Management Console 簡易設定支援]で設定せずにこの「AC Management Console」を最初に起動した場合は、何も設定されていません。

[グループポリシーの編集]

画面左のツリーにて「グループポリシー」を選び、「メニューバー:編集」の「登録情報編集」を 実行すると、以下のような「グループポリシー」編集画面が表示されます。 この「グループポリシー」では、この電源制御構成での共通情報を設定します。

A AC Management Console - ESMPRO/AC						
ファイル(E) 編集(E) 操作(S) 表示(V)	∿ルフ°(H)					
🔲 🛛 🕮 🗇 🖉 🎜 🍠 🍲	ę					
⊡ <mark></mark> network	名称	IP address	コンセントケルーフ。	説明	状態	
□ 13 サーバ電源管理	19サーバ電源管理	255.255.255.255				
一 サーバ電源管理	SUPS_001	172.16.1.137			正常ON	
	120RI-2	172.16.1.21				
グループポリシー					×	
					- OK - 1	
この電源系統の共通管理情報を登録・編集します						
キャンセル						
1 111111111111111111111111111111111111						►
b7%					м	
 通信用認識コード [5	SMACnet	SNMF	・コミュニティ名	public	— F	
(15文字までのユニークなコード)						
		SNMP	通信盘堂磁网哈朗	50	Sec	
通信用 IP address 1	72.16.1.21			1	060	
制御端末に届く		停電中の	のSNMP通信異常で コカサービの制御	2	1	
「ローカルプロードヨ	キャストアドレス」か、	표소~~~~ 0: 군(のまま運用	ľ		
を登録してください	aress](#i]@W/Jri=O/J	あ古いか 1:sh	utdown			
統計情報採取間隔 1	分					

説明:

AMC 画面のリストビューの「説明」に表示される情報です。 (特に制御処理では使用しませんので、管理のための情報として使用ください。)

通信用認識コード:

この電源制御グループの識別に用いるコードです。ユニークなコードを登録してください。 コードは半角英数字で15文字までの長さを使用可能です。(2バイト文字は使用しないでください。)

通信用 IP address:

この電源制御グループ内のサーバが、制御端末に対して行う通信で使用する送信先アドレスです。 制御端末が1台の場合、このアドレスには制御端末のIPアドレスを登録してください。制御端末 が複数台の場合、このアドレスには複数の制御端末へ届くようにローカルブロードキャストアド レスを登録してください。

SNMP コミュニティ名:

SNMP カードの設定の際に登録したコミュニティ名を登録してください。

SNMP 通信異常確認時間:

SNMP カードとの状態監視を行う際に必要なパラメータです。指定時間(秒)の間、 通信できないと、通信エラーを認識し、AMC では「不明」状態と認識します。
停電中の SNMP 通信異常で接続されたサーバの制御:

UPS で停電を認識した後に SNMP カードとの通信エラーを検出した場合の動作を指定できます。1 を指定すると通信エラー認識後、各連動端末に対してシャットダウン要求をだして停止処理を試み ます。ただし、連動端末へのネットワーク異常が発生している場合にはシャットダウンは行えませ ん。

統計情報採取間隔:

統計情報を採取する間隔(時間)を設定できます。1分に設定した場合、1分間隔で統 計情報を採取します。

[制御端末(サーバ)情報の編集]

画面左のツリーにて制御端末下にある「サーバ」を選び「メニューバー:編集」の「登録情報編集」を 実行すると、以下のような「制御端末(サーバ)」編集画面が表示されます。 この「制御端末(サーバ)」では、制御用のサーバ情報を編集します。

AC Management Console - ESMP	RO/AC			<u> </u>
ファイル(E) 編集(E) 操作(<u>5</u>) 表示(∀)	^/↓7°(<u>H</u>)			
🔲 🕄 🕮 🗊 🥒 🗗 🍠 🤧	9			
□¶-{} network	名称	IP address	説明	状態
	120RI-2	172.16.1.21		
「「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」				
割御端末(サ、	-75)			×
				ΟΚ
電源制御	を行うサーバを登録し	,ます。		
				1 +7211
2 名	东 120RI-2	(コンビュータ) — Linuxの場合に	名: 15文字まで。 t大/小文字を区別:	する必要あり)
	🗖 Linux 🛛	▼ コンビュータ名を	た文字に自動変換	、 しつ ユニンシン やする。
TD address	17216121			
มรัช	is price of the			
	月			
	-			
	1			ブラウザ設定
LT Adva	nce option mode			
UT	ート起動用 MAC add	tress		
117	ート記動田 IP addres			
U-U-E	ート起動用 ネットマノ	o I		

名称:

サーバのコンピュータ名を正確に登録してください。

コンピュータ名を大文字に自動変換する。:

このチェックは有効のままにしておいてください。

IP address :

サーバの IP アドレスを登録してください。サーバに複数の IP アドレスが設定してある場合には、

UPS 装置と共有している LAN の IP アドレスを登録してください。

説明:

AMC 画面のリストビューの「説明」に表示される情報です。 (特に制御処理では使用しませんので、管理のための情報として使用ください。)

Linux :

このチェックは無効のままにしておいてください。

■ツリービューで制御端末を選択している状態で右クリックを実行すると、サーバ設定に関するサブ メニュー(指定サーバの設定、制御端末からの構成情報取得、指定サーバへ構成情報送信など)が 表示されます。

[電源装置(UPS)の編集]

画面左のツリーにて電源装置下にある「UPS」を選び「メニューバー:編集」の「登録情報編集」を 実行すると、以下のような「電源装置」編集画面が表示されます。 この「電源装置」では、UPS 情報を編集します。



電源異常確認時間:

電源異常が発生してから電源異常と断定するまでの時間です。設定した時間(Sec)内に電源異常 が回復した場合、電源異常の処理は行われません。

最初に IP address(①)が、先にセットアップしておいた SNMP カードに設定した IP アドレスになっているか確認して、「SNMP 設定情報の採取」(②)を実行してください。設定が正常であれば、

「SNMP 設定情報」が取得され、「UPS 型名」「シリアル番号」等と共に設定情報が表示(③)されます。

(ここで、「UPS 型名」などが空欄になってしまう場合には、SNMP カードの設定を確認してください。)

SNMP で取得された情報を確認し、「名称」「電源切断猶予時間」などを編集(④)した後、「情報の上書きを SNMP で実行」(⑤)を実行してください。(この操作により、UPS に情報が書き込まれます。)

(注意:設定後直ぐに「SNMP 設定情報の採取」を実行すると、古いデータが表示される場合があ ります。これは、SNMP での設定要求が UPS 内部に反映されるまで、若干のタイムラグがあるため ですので、数秒後に再度「SNMP 設定情報の採取」を実行してください。また、許容電圧などでは、 設定したデータがその UPS の仕様上不適当な場合、UPS 側にて設定情報を自動的に補正すること もあります。)

電源異常確認時間など変更があれば変更(⑥)し、OK(⑦)を実行してください。

カテゴ	項目	説明
IJ		
操作	SNMP 設定情報の採取	SNMP 設定情報を採取します。採取される情報は、「SNMP 設定情報」内の情報
		です。
	情報の上書きを SNMP	情報を変更した場合に、SNMP 設定情報を上書きします。
	で実行	SNMP に設定要求を送り出す間隔については、「表示」メニューより「オプショ
		ン」画面で指定されている「SNMP 書き込み要求送信間隔」が適用されます。
		例)SNMP 書き込み要求送信間隔が1秒のとき
		SNMP に対し、コマンドごとの送信間隔を1秒に設定します。
電源装	IP address	UPS 装置に実装した SNMP カードに割り振った IP アドレスを入力してください。
置		(IP アドレスの情報を変更した場合は、「SNMP 設定情報の採取」ボタンを押し
管理情		て情報の再取得を行ってください。)
報	SNMP コミュニティ名	SNMP カードの設定の際に登録したコミュニティ名を表示します。
	電源異常確認時間	電源異常が発生してから電源異常と断定するまでの時間です。
		設定した時間(Sec)内に電源異常が回復した場合、電源異常の処理は行われま
		せん。
	電源異常回復時にリ	電源異常回復時にリブートしない場合は、「電源異常回復時にリブートしない」
	ブートしない	を、リブートする場合は、「電源異常回復時にリブートする」を選択してくださ
	電源異常回復時にリ	W _o
	ブートする(UPS によ	電源異常回復時にリブートする場合は、以下の2パターンから選択できます。
	るリブート)	<u>UPS によるリブート:</u>
	電源異常回復時にリ	電源異常回復時に自動的にリブートします。(制御端末/連動端末はこちらを選
	ブートする(制御端末か	択してください。)
	らリブートする)	制御端末からのリブート:
		電源異常回復時にまず制御端末が起動してから、制御端末からの復電指示により
		自動的に起動します。(連動装置はこちらを選択してください。)
	Warm-UP 順位	連動装置として電源装置画面を表示した場合に有効なパラメータです。
		連動装置が複数台ある場合に、電源異常回復時に順番に起動させるための設定で、
		順位の数字が低い順に起動されます。
	Warm-UP 時間	共有 Disk 等での起動待ち合わせ(Warm-Up)時間です。
		スケジュール運転を行った場合、設定した時間分、共有 Disk がサーバより早く起動さ
		れます。このパラメータは UPS 装置のタイマ機能を利用しているため 360 秒単位で指
		定する必要があります。(360,720 など)
	バッテリ温度監視	ここで設定した温度(上限、下限)を一定時間以上越えた場合に、温度異常とし
		てイベント登録されます。

SNMP	名称	UPS の名称を登録してください。名称は、半角英数字および半角のアンダースコ
設定情		ア('_')のみを使用した8文字で必ず一意な名称にしてください。
報		(例:"SMUPS123"や"SUPS_123"など)
		<u>※注意</u>
		どが入っている場合、UPS 装置へのパラメータ設定が正しくできない場合があ
		りますので、使用しないでください。
	電源切断猶予時間	電源切断条件成立によるシャットダウン起動から、UPS が電源を切断するまでの
		時間を設定します。サーバがシャットダウンするのに十分な時間を設定くださ
		。 (「コンセントグループ単位の制御を行う」を選択した場合、こちらの値は使用
		しません。「コンセントグループの設定」にて行う必要があります。)
	Disk 保護時間	ディスク保護時間を設定します。この設定時間内は一投入要因が発生してもLIPS
		から雪須供給けしません。0秒上りも大きい値に設定してください
		(「コンセントガループ単位の制御を行う」を選択した場合、こちらの値け使用
		(「ニンビン「アノルーノーエロの間岬をコフ」を選択した物目、こうらの値な区川 」ません 「コンセントグループの設定」にて行う必要があります。)
		$UDS ~ の \lambda 力電圧がこの値以上になった担合 UDS で電圧調整な行います$
	司 各电压 (工限)	$HS \sim (0,0)$ 电上がこの値以上になりに物日、 $HS < 电圧调量を引いより。$ 堆将値 $\cdot 108V$ (100V 得倍の担合)
		IIPS への入力電圧がこの値以下になった場合 IIPS で電圧調整を行います
	町谷电圧 (瓜)	$H3 \sim 00000000000000000000000000000000000$
	電 酒田 告 龄 山 咸 由	1世 矢恒 · 92 V (100 V 保免の効 ロ) 電 酒 の 思 党 な 於 山 ナ ス 抛 於 の 咸 庇 な 形 完 」 ま ナ
	电你共币快山恐及	电励の共用を使山りる機能の感受を相圧しまり。 維持店・言
	田営務仕時のブボーク	1世天恒,同 電源田学が双生した相合のブゼーた時でナたみの空美た地空しまナ
	美市完全時のフリータ イミング	电原共吊が先生した場合のノリーを鳴らりための足裁を相圧しより。
		高速広告がこのは明確はした用人 ゴボーナ的私します。
	美常 (横田時の / サータ	電源障害かこの時間継続した場合、ノザーを鳴動しより。 (注意)
	17	(注息)
		共吊先生時のノリーダイミンクをⅠ:電線障害に設たしてわく必要がめります。
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	UPS 装直によつしは拍走じさない場合かめります。
	LowBattery (供出後の) 動	LowBattery 状態になった場合の強制 OFF までの時间です。
	作り能時间	
	自動ハッアリアストハ	目期でハッアリアストをする場合のハターンを指定します。
	ターシ	推奨値:隔週
		使用する UPS 装置によっては、設定でさないハフメータかめります。
	UPS 型名、シリアル番	UPS の型名、シリアル番号、FW レビジョンを表示します。
	号、FW.Rev	
	復電 reboot 時の最低充	停電が復旧した場合、バッテリ充電率がこの値まで回復したら、電源供給を再開
	電率	します。
		使用する UPS 装置によっては設定できません(0%の表示になります)。
	最小復帰ランタイム	停電が復旧した場合、バッテリのランタイム時間がこの値にまで回復したら、電
		源供給を再開します。
		(注意)
		使用する UPS 装置によっては、設定できません(OSec の表示になります)。
その他	UPS レポート	UPS 構成レポートを表示します。
	バッテリ交換日	UPS の最終バッテリ交換日を表示します。
	冗長構成設定	UPS を冗長構成で運用する場合に設定します。
	iStorage 連携	iStorage 連携機能を使用する場合に設定します。

[AC Management Console]にて設定完了後は、メニューより「ファイル(F)->設定保存(S)」を行い、 設定ファイルを保存します。

設定完了後、OS のサービス画面から[ESMPRO/ARC Service]サービスを再起動します。 [ESMPRO/ARC Service]サービスを再起動後、 [AC Management Console] にて、設定を行ったサー バ、UPS などの状態が正常に認識されていることを確認します。

3.4 ESMPRO/AC Lite のアンインストール

- (1) インストールを行ったAdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータに ログオンし、ラベルに『ESMPRO/AC Lite Ver5.1』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドラ イブにセットしてください。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。

🏘 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品	セットアップ	1	×
□ 動作を選択			
 	07	アンインストール	
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し、	チェックをつけてく	ださい。	
なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりで	す。		
 ○…同じバージョンの製品がインストール済 △…異なるバージョンの製品がインストール済(インストールさ ×…未インストール 「サーバ系製品群↓クライアント系製品群↓ 	れているバージョン	ンを併記)	
製品名	バージョン	インストール済	
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	(5.1)	
ESMPRO/AC Enterprise	5.1	○(5.1)	
ESMPRO/AC Advance	5.1	×	
■ ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.1	×	
ESMPRO/AC MSCSオプション	5.1	×	
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	5.1	×	
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオブション	5.1	×	
ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション	5.1	×	
実行		終了	

- (3) 「ESMPRO/AutomaticRunningController」のセットアップには「サーバ系製品」と「クライアン ト系製品」があります。
 - ◆ サーバ系製品をアンインストールする場合、「動作を選択」のラジオボタンで「アンインストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AutomaticRunningControllerを選択し、チェックを有効にします。
 (同時にESMPRO/AC Enterpriseのチェックも有効になります。)

🎪 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品セットアップ X 動作を選択 アンインストール ○ インストール インストール/アンインストールを実施する製品を選択し、チェックをつけてください。 なお、インストール剤に表示されている情報は以下のとおりです。 ○…同じバージョンの製品がインストール済 △…異なるバージョンの製品がインストール済(インストールされているバージョンを併記) ×…未インストール サーバ系製品群(クライアント系製品群) 製品名 バージョン インストール済 ESMPRO/AutomaticRunningController 5.1 O(5.1) ✓ ESMPRO/AC Enterprise O(5.1) 5.1 ESMPRO/AC Advance 5.1 \times □ESMPRO/ACBlade 管理オブション 5.1 \times 5.1 □ESMPRO/AC MSCSオブション \times □ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオブション 5.1 × □ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション 5.1 \times コESMPRO/ACBlade マルチサーバオブション 5.1 \times 実行 終了

◆ クライアント系製品をアンインストールする場合、「動作を選択」のラジオボタンで「アン インストール」を選択したあと、クライアント系製品群タブの中からインストール済みの製 品のチェックを有効にします。

💑 ESMPRO/AutomaticRunningController関連	真製品セットアップ	×
┌動作を選択		
◎ インストール	 アン4 	シストール
インストール/アンインストールを実施する製品を通	選択し、チェックをつけてくださ	, 1 ₀
なお、インストール剤に表示されている情報は以下のと	おりです。	
○…同じバージョンの製品がインストール済 △…異なるバージョンの製品がインストール済(インス ×…未インストール	トールされているバージョンを使	H記〉
サーバ系製品群 クライアント系製品群		
製品名	バージョン	インストール済
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	×
ESMPRO/AC Enterprise	5.1	○(5.1)
ESMPRO/AC Advance	5.1	X
□ESMPRO/ACBlade 管理オプション	5.1	×
実行		終了

(4) 「実行」ボタンを選択します。

(5) 選択した製品のアンインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

ESMPRO/AutomaticRunningController セットアップ 💦 📘	×
以下製品のアンインストール処理を行います。 よろしいでしょうか? <サーバ系製品> ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.1 ESMPRO/AC Enterprise Ver5.1	
<u>(北い(文)</u> いいえ(N)	

(6) サーバ系製品の場合、ESMPRO/AC Enterpriseのインストーラが起動され、もう一度確認メッ セージが表示されますので、「はい」を選択します。



- (7) ファイルの削除が行われます。
- (8) 次の画面が表示されたら、ESMPRO/AC Enterpriseのアンインストール完了です。「完了」ボタンを選択します。



(9) 続いてESMPRO/AutomaticRunningControllerのインストーラが起動され、確認メッセージが表示 されますので、「はい」を選択します。



- (10) ファイルの削除が行われます。
- (11)次の画面が表示されたら、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのアンインストール完了です。 「完了」ボタンを選択します。

ESMPRO/AutomaticRunningController セットアッフ*			
	InstallShield Wizard の完了 セットアップは、コンビュータからのESMPRO/AutomaticRunningControllerの アンインストールを完了しました。コンビュータを再起動してください。		
	< 戻る(B) 完了 キャンセル		

(12) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AutomaticRunningControllerおよびESMPRO/AC Enterpriseのイン ストール済欄に×が表示されていることを確認します。

ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品	セットアップ	
○ インストール	• 72	インストール
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し、	チェックをつけてくださ	<u>\$</u> (10
はお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりです	す。	
 ○…同じバージョンの製品がインストール済 △…異なるバージョンの製品がインストール済〈インストールさ ×…未インストール 	れているバージョンを	(并記)
サーバ系製品群(クライアント系製品群)		
製品名	バージョン	インストール済
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.1	×
ESMPRO/AC Enterprise	5.1	×
ESMPRO/AC Advance	5.1	×
□ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.1	×
ESMPRO/AC MSCSオプション	5.1	×
■ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	5.1	×
■ESMPRO/AC Advance マルチサーバオブション	5.1	×
ESMPRO/ACBlade フルチサーバオポション	5.1	×

(13) アンインストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。

4. スケジュール運転の設定

4.1 制御端末のスケジュール設定

制御端末のスケジュール登録を行うには、『ESMPRO/AutomaticRunningController GUI』の設定を行う必要があります。

以下を例に、スケジュール運転の設定方法を説明します。 ①月曜日から金曜日までは、8時00分 に電源投入。17時00分 に電源切断。 ②土日祝は、運用しない。

(1) ESMPRO/AutomaticRunningController GUIの起動

 $[スタート]メニュー \to [プログラム] \to [ESMPRO_AutomaticRunningController] \to [ESMPRO_AC] を起動してください。$ 起動すると以下のような画面が表示されますので「スケジュール」ボタンを選択してくださ

起動すると以下のような画面が表示されますので「スケンュール」ホタンを選択してくたさい。



(2) 「スケジュール」画面が表示されますので、画面内の "通常 09時00分から17時00分まで"(赤枠)を選択し「修正」ボタンを選択してください。

スケジュール		×
スケジュール表示 加ンダ表示		
スケジュール有効期間: 2014年09月から	2024年08月まで 変	۩
運用スクジュール	৴৾ঢ়৴৻৽	7G)
通常 09時00分から17時00分まで	:	設定(S)
		修正(<u>B</u>)
		<u>肖邶余(D)</u>
, OFF->ONが1分差のスケジョ	ールは、リブートと認識します。	
ОК	++>zu	VI7(<u>H</u>)
"月曜日から金曜	目までは、8時00分に電源投	、17時00分に電源切断。"
の設定を行いる	す。	-
投入時間を9時	〒00分→8時00分に変更し、	OK」ボタンを選択してくださ
² 3~1/修正 X		
運転時間 「運転休止	_	
投入時間: 00 分 通常項目	➡ 投入時間: 09	時 00 分
切断時間: 17 時 00 分		
ربران ۲	Ļ	
	投入時間: 08	時 00 分

- (3) 「スケジュール」画面に戻りますので、(2) で変更した時間が反映されているか確認を行います。問題なければ、「設定」ボタンを選択して、"②土日祝は、運用しない。"の設定を行います。
 - 「設定」画面が表示されましたら「祭日休日指定」タブを選択します。赤枠内全てのチェックを 有効にします。
 - ②次に「曜日指定」タブを選択します。
 - 同じく赤枠内のように、「複数曜日」と「日」、「土」、「運転休止」のチェックを有効にして 「OK」ボタンを選択してください。
 - ③「スケジュール」画面に戻りますので、「OK」ボタンを選択してください。
 - ④青枠のようなメッセージが出力されますので、全て「はい」または「OK」ボタンを選択してく ださい。



- (4) 以下のような画面に戻りましたら、「監視要因」ボタンを選択してください。
 - ①以下のような画面が表示されましたら、「投入要因」タブと「切断要因」タブ内にある、"基本 部"欄の「スケジュール」のチェックを有効にしてください。 その後「OK」ボタンを選択してください。

②メッセージが出力されますので、「OK」ボタンを選択してください。



(5) 以下のような画面に戻りましたら、「OK」ボタンを選択してください。

ESMPRO/AutomaticRunningController	
設定(C) ヘルフ(H)	
<u>サー</u> ハ"(<u>S</u>)	→UPS
サーN*名 : R110C104 自動運転の状態 : 実行中 自動運転の状態 : こしPS サービスの状態 : 正常運転(Version 5.10_E) 投入監視要因 : 切断監視時刻 : 切断監視時刻 : 次回の切断監視時刻 : 投入時ジョブ起動 : OFF : 終了時ジョブ起動 :	
ごの ご	日 (言う [~] ~タ
OK キャンセル シャットダ"ウン(D)	^,₽7° (<u>H</u>)

以下のような画面が表示されますので、「OK」ボタンを選択してください。 「OK」ボタンを押しますと、ESMPRO/AutomaticRunningController GUI が終了します。

ESMPRO/AutomaticRunningController	×	ESMPRO/AutomaticRunningController	X
自動運転情報の設定が正常終了しました。		その「ESMPRO/AutomaticRunningControllerメニューを終了します。 よろしいですか?	
ОК]	OK キャンセル	

※参考

最後の確認メッセージで「キャンセル」を選択すると、スケジュール運転設定完了後の情報確認 ができます。

ESMPRO/AutomaticRunningController	_ I ×
設定(C) ヘルブ(H)	
<u> </u>	→UPS
サー ⁿ "名 : R110C104 自動運転の状態 : 実行中 自動運転装置 : S-UPS サービンの状態 : 正常運転(Version 5.10_E)	<u> </u>
投入監視要因 : スケジュール 切断監視要因 : スケジュール 投入監視時刻 : 2014/09/16 08:00 切断監視時刻 : 2014/09/12 17:00 次回の切断監視時刻 : 2014/09/16 17:00	
投入時ジョブ起動 : OFF 終了時ジョブ起動 : OFF	_
ごろう ごろう ごろう ごろう ごろう ごろう ごろう バートウェア	
<u> の K キャンセル ジャットダッウン(D)</u>	^ルフ°(<u>H</u>)

- 4.1.1 スケジュールシャットダウン時の動作について
- ・ 制御端末の処理概要

(制御端末1台とUPS1台の構成の場合)



※実線:環境 、 点線:動作の流れ

5. 注意事項

ESMPRO/AC Lite を使用する際には、次の点にご注意ください。

5.1 セットアップ関連

- (1) ESMPRO/ServerManager の統合ビューアから、ESMPRO/AutomaticRunningController ユーザインター フェイスを起動する場合は、「ESMPRO/ServerManager」のインストールを先に行う必要があります。
- (2) 制御端末として仮想サーバ(Hyper-V など)を使用する場合、仮想サーバ上にのみ電源制御ソフトウェアをインストールしてください。仮想サーバ上で動作する仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインストールは不要です。 ただし、仮想サーバ上で動作する仮想マシンは、仮想サーバのシャットダウンに連動してシャット ダウンが行われるように、あらかじめ仮想サーバおよび仮想マジンへの設定を行っておいてください。

ダウンが行われるように、あらかじめ仮想サーバおよび仮想マシンの設定を行っておいてください。 ※設定方法の詳細については、各仮想サーバで提供されているドキュメント等をご確認願います。

- (3) Windows Server 2008 およびそれ以降の Windows OS 上で 以下に挙げる操作を行う場合、Internet Explorer(以下 IE と省略)のセキュリティ設定を変更する必要があります。
 - ・IEを使って SNMP カード にアクセスする
 - ・IE を使って Web ブラウザから Linux サーバの設定を行う
 - 1. IE のメニューで [ツール] [インターネットオプション] を選択
 - 2. "セキュリティ"タブを選択後、"信頼済みサイト"を選択
 - 3. 『サイト』ボタンを選択後、対象のサーバへアクセスするための URL を入力し、『追加』ボタンにより登録してください。

http://(対象サーバの IP アドレス) <例> アクセスするサーバの IP アドレスが 192.168.0.3 の場合、"信頼済みサイト"には 以下のように登録します。

http://192.168.0.3

5.2 運用関連

- Windows サーバをご使用になる場合、コントロールパネルの「電源オプション」機能の「休止状態のサポート」はOFF(初期状態)にしてください。
 「休止状態」になった場合、ESMPRO/AutomaticRunningControllerによるサーバの自動運転は、制御不能になります。
- (2) 自動電源制御を行っている際は、サーバ本体のパワースイッチを使用して電源を切断しないでください。もしサーバ本体のパワースイッチにより電源切断を実行した場合、次回の電源自動投入は行われません。Smart-UPS をご使用の場合は、ON/テストボタンや LCD パネルからの操作により電源投入を行ってください。なお、Smart-UPS の OFF ボタンや LCD パネルからの操作により UPS を停止すると、サーバはシャットダウンが行われずにそのまま電源が切断されますので、ご注意ください。
- (3) ESMPRO/AutomaticRunningController ユーザインターフェイスで行う操作は、Administrator 権限のあるユーザでのみ行うことができます。
- (4)「ユーザーアカウント制御」機能が含まれる OS において、「ユーザーアカウント制御」を有効化している場合、インストール時に起動する Setupac.exe や、ESMPRO/AutomaticRunningController のGUI を実行すると以下のような確認ダイアログが表示される場合があります。「はい」ボタンを選択して起動してください。

🌍 ユーザー アか	ウント制御	×
👔 次のプロ	グラムにこのコンピューターへの変	更を許可しますか?
AC	プログラム名: AcInstall M 確認済みの発行元: NEC Cor ファイルの入手先: CD/DVD	MFC アフツケーション poration ドライブ
_ 詳細を表	示する(<u>D</u>)	
	<u>これらの通知</u>	加を表示するタイミングを変更する

- (5) 本バージョンの ESMPRO/AutomaticRunningController は、JIS2004 で新規追加された文字に対応して おりません。そのため、インストール時のインストールパスや、GUI 操作において、JIS2004 の新規 追加文字が含まれるパス情報は指定、入力しないでください。
- (6) ESMPRO/AC GUI や AC Management Console からユーザーアカウント制御機能を有効にしている Windows Server 2008 などの Windows OS ヘネットワーク接続する場合、Administrator アカウントに よるネットワーク接続が必要です。
- (7) Smart-UPS 相当無停電電源装置を使用してスケジュール運転を行っている環境で、 ESMPRO/AutomaticRunningControllerのシャットダウン以外でシャットダウンを行った場合、 ESMPRO/AutomaticRunningControllerのスケジュール機能は有効になりません。 また、停電によるシャットダウンが行われ、スケジュール OFF 時刻経過後に復電により起動してきた場合、スケジュール OFF 時刻は経過しているため、スケジュールによるシャットダウンは行われ ません。

(8) Windows Server 2008以降のOSでターミナル サービス監視を行う場合、「ローカルサーバのみ監視」、「ローカルサーバ/リモートサーバ(共通条件)を監視」、「ローカルサーバ/リモートサーバ(個別条件)を監視」の設定画面では、「セッション数を監視する」チェックを有効にして、1以上の値を設定していただく必要があります。

また、「ローカルサーバ/リモートサーバ(共通条件)を監視」や「ローカルサーバ/リモートサーバ (個別条件)を監視」でリモートサーバを監視する場合、「ESMPRO/ARC Service」サービスには、 ドメインサーバの Administraor アカウントを割り当てる設定を行う必要があります。

- 1. [管理ツール]→[サービス]を起動し、「ESMPRO/ARC Service」プロパティを表示してください。 「ESMPRO/ARC Serviceのプロパティ」画面が表示されます。
- 2. "ログオン"タブを選択して表示される画面において、「アカウント」を選択し、「アカウント」、 「パスワード」の設定を行ってください。
 - アカウント:アカウント情報にドメインサーバの"Administrator"の情報を入力してください。
 - パスワード: 「ログオン」アカウントのパスワード情報を入力してください。

(ローカル コンピューター	-) ESMPRO/ARC Service のプロパティ	×
全般 ログオン 回	復 依存関係	
ログオン:		
C ローカル システム	、アカウント(<u>L</u>)	
🗖 デスクトップと	:の対話をサービス(5許可(並)	
⑦ アカウント(T):	NEC¥Administrator	参照(<u>B</u>)
パスワード(<u>P</u>):	••••••••••	
パスワードの 確認入力(の)・	•••••••••••	
ユーザー アカウントの		
	OK キャンセル	適用(<u>A</u>)

「ESMPRO_AC ヘルプ」情報の「ご使用にあたってのご注意」および「トラブルシューティング」 もご覧ください。「ESMPRO AC ヘルプ」はスタートメニューから起動することができます。

5.3 スケジュール関連

- (1) スケジュール作成でワイルドカードを使用した毎日設定を行う場合、あるいは、曜日指定 で一週間の連続運転を設定する場合には、通常指定は運転休止にすることを推奨します。
- (2) スケジュール設定につきましての詳細は、『ESMPRO/AC GUI』のヘルプ、"「スケジュー ル」ダイアログボックス"をご参照ください。
- (3) スケジュールの設定には優先順位があり、日付項目→曜日項目→通常項目という順位で優 先されます。
- (4) 祭日休日は、設定した時のスケジュールの有効期限内のみ運転休止に登録します。
- (5) 設定後は、グラフィック表示やカレンダ表示にて正しくスケジュールが登録されていることをご確認ください。

スケジュール	X
スケジュール表示 カレンダ表示	
スケジュール有効期間: 2014年09月から2024年08月まで	変更(<u>C</u>)
運用スケジュール	<u> </u>
14年09月15日 運転休止: 款老の日 14年09月23日 運転休止: 秋分の日 14年10月13日 運転休止: (本育の日 14年11月24日 運転休止: 振り替え(勤労感謝の日) 15年01月12日 運転休止: 成人の日 15年03月21日 運転休止: 海分の日 15年05月06日 運転休止: 海の日 15年07月20日 運転休止: 海の日 15年09月21日 運転休止: 海の日 15年09月21日 運転休止: 激老の日 15年09月22日 運転休止: 秋子の日 15年09月23日 運転休止: 秋分の日 15年10月12日 運転休止: 秋分の日	▲ 設定(S) 修正(R) 削除(D)
OFF->ONが1分差のスケジュールは、リブートと認識	(します。
<mark>・* R110C104 - ESMACGRS</mark> ファイル(F) ヘルフ ^v (H)	
14 年 9月 13 日 表示(3) 2014 年 09 月 13 日 (Sat) 2014 年 09 月 13 日 (Sat)	」 ・ル: 週 (<u>L</u>)+
D9/07 (Sun) (Mon) (Tue) (Wed) (Thu) (Fri) (Sat)	09/14 (Sun) (Mon) (Tue) (Wed) (
表示可能スケジュール:~2024/08/30 17:00迄 青い所をクリックすると ここに詳細を表示します	レコード数:2475

5.4 通信ポート番号関連

使用するポート番号は、以下の通りです。

●制御端末、UPS 間の通信

	ポート番号	接続方向	ポート番号	
制御端末	不定/udp	\rightarrow	6000/udp	制御端末
制御端末	不定/udp	\rightarrow \leftarrow	161/snmp	UPS
AC Managamant Canaola	不定/udp	\rightarrow	6000/udp	制御禮士
AC management Console	不定/udp	<i>←</i>	不定/udp	即呼听不

●Client 監視機能使用時

	ポート番号	接続方向	ポート番号		
サーバ	3999/udp	<i>~</i>	不定/udp	カライアント	
	3999/udp	\rightarrow	3998/udp	9 7 1 7 2 F	

5.5 共有フォルダ関連

ESMPRO/AutomaticRunningController では、ネットワーク機能を提供するために、以下の共有フォル ダを設定しています。

フォルダ名	共有名	デフォルトのアクセス権
(インストールフォルダ)¥DATA	ARCDATA	Administrators フルコントロール

「ARCDATA」の共有フォルダは、GUIをサーバ以外からリモートで行う場合に使用します。サーバ 上でのみ GUIを使用する場合には、この共有を解除しても問題ありません。

フォルダ名	共有名	デフォルトのアクセス権
(インストールフォルダ)¥CMSETUP	CMSETUP	Administrators フルコントロール

「CMSETUP」の共有フォルダは、LAN 投入・切断監視に Client 監視機能を使用する場合に、クライ アントをセットアップするために使用します。Client 監視機能を使用しない場合には、この共有を解 除しても問題ありません。

5.6 AC-LINK 関連

UPS を使って自動運転を行う場合は、サーバ装置の BIOS の設定で、AC-LINK を「Power ON」に しておいてください。BIOS の設定変更の方法については、サーバにより異なりますので、サーバ本 体添付のマニュアルを参照してください。

なお、AC-LINK は、サーバ機種により「After Power Failure」と記載されている場合があります。

6. 障害発生時には

障害発生時には、お手数ですが、以下の情報を採取してください。

- ・ESMPRO/AutomaticRunningController ログ
- ・イベントログ
- ・バージョン情報
- ・SNMP カードからの情報採取 (Smart-UPS LAN 制御の場合のみ)
- ・Collect ログおよび IPMI ログ

6.1 ESMPRO/AutomaticRunningController ログ

```
サーバのログ採取方法
```

■ESMPRO/AC GUI からのログ採取方法

サービスおよび GUI の動作不良のため、ESMPRO/AC GUI からの操作でログ採取できない 場合があります。その場合は、後述の「■手動によるログ採取方法」を参照してください。

①ESMPRO/AutomaticRunningController メインメニューのサーバボタンを選択すると、以下の サーバ指定ダイアログが表示されます。

í –		
サーノ	Ai指定	X
		_
	サール 名 ESM/PC MAINTE	
	,	
	□ 信心中不能应处,必要 11 元,1 和新来?	
	□ 停止中の指定サーハを、サモート起動する	
	077 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	UK FPUEN ANT(<u>H</u>)	

②サーバ指定ダイアログのサーバ名のところに、

ESM/PC MAINTE

と入力し、OK ボタンを選択すると、以下のメンテナンスダイアログが表示されます。

メンテナンス 	×
ログ情報採取	ログセーブ開始(<u>S</u>)
OK	1474 1

③「ログセーブ開始(S)」ボタンを選択してください。ログ採取が開始されます。ログ採取が 終了すると、以下のダイアログが表示されます。

<u>ログ採取正常終了メッセージ</u>



<u>ログ採取異常終了メッセージ</u>

ESMPRO/AutomaticRunningController	×
C:¥Program Files¥AUTORC¥DATA¥LOG ディレクトリにログ情報ファイルが存在しています。すべてのログ情報ファイルを待避してから再度実行して下さい。	
(ОК	

上記のエラーメッセージが表示された場合、既にログファイルが存在することが考えられま す。ESMPRO/AutomaticRunningController インストールディレクトリ下の DATA¥LOG 下にロ グファイルが存在する場合は、ファイルを退避するか削除して、再度①からの操作をやり直 してください。

④採取されたログのファイルは、ESMPRO/AutomaticRunningController インストールディレクトリ下の DATA¥LOG 下に置かれます。

エクスプローラ等により、DATA¥LOG ディレクトリごと USB メモリ 等の外部記憶媒体に 採取してください。DATA¥LOG 下に採取されるファイルは、採取するタイミング/状態に よって異なります。

・スケジュールの有効期間が長い場合、登録するスケジュール項目が多い場合などは、ログファイルのサイズが大きくなります。

■手動によるログ採取方法

①エクスプローラ等を使用してください。

②ESMPRO/AutomaticRunningController インストールディレクトリ¥data ディレクトリ下のすべてのファイ ルを採取してください。

Client 監視を行っているクライアントのログ採取方法

Client 監視で不具合が発生した場合は、(1)のログの他に Client 監視機能をセットアップした Client 側のコンピュータから Client 監視機能インストールディレクトリ(規定値: CMODULE) 下の下記情報ファイルを FD 等の媒体に採取してください。

> ACNETSVR.LOG ACNETSV.APC CLIENTD.APC ONJOB0.APC : ONJOB7.APC

連動サーバ数によってファイル数が異なります。

6.2 イベントログ

◆Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 の場合

① [管理ツール]からイベントビューアを起動します。

- ②[Windows ログ]のツリーでアプリケーションログを表示させ、【操作】を指定し、【イベントに名前を付けて保存】を選択します。
- ③ファイル名をつけて保存ダイアログが表示されたら、ファイル名エディットボックスにログ セーブファイル名を入力して「保存」ボタンを選択してください。ログがセーブされます。
 ④セーブしたファイルを USB メモリ等の外部記憶媒体に採取してください。

⑤同様にして、システム (ツリーでシステムログを指定)のイベントログも採取してください。

Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012

①[管理ツール]からイベントビューアを起動します。

②[Windows ログ]のツリーで Application ログを表示させ、【操作】を指定し、【すべてのイ ベントに名前を付けて保存】を選択します。

③ファイル名をつけて保存ダイアログが表示されたら、ファイル名エディットボックスにログ セーブファイル名を入力して「保存」ボタンを選択してください。ログがセーブされます。

④セーブしたファイルを USB メモリ等の外部記憶媒体に採取してください。

⑤同様にして、システム(ツリーでシステムログを指定)のイベントログも採取してください。

6.3 バージョン情報

障害発生時はログ以外に、アプリケーションのバージョン情報が必要です。 ESMPRO/AutomaticRunningControllerのバージョン情報は、以下の手順で取得できます。

- (1) ESMPRO/AutomaticRunningController GUI を起動します。
- (2) メニューバーの「ヘルプ」 → 「バージョン情報」を選択すると、バージョン情報が表示されます。

🤶 ESMP	RO/AutomaticRun	ningController	
設定(C)	^/レフ°(H)		
11	へルフ [*] (H) ハ [*] ージパック/唐寿局(A)		N TIMO
7	71 74714+18(17		$\rightarrow 0PS$
サ自自サ投切投切次投終	○名 「 「 和 「 和 転 転 転 数 数 二 の 祝 ま 転 、 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	: R110C104 : 実行中 : なし : 正常運転(Version 5.10_E) : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	
丘 監	 、 、 、 		
	OK	キャンセル ジャットタ ウン(D) ヘル	7°(H)
パージョン	情報	×	
	ESMPRO/Automati	cRunningController	
Auton Bunn	Version 5.10		
the Car	Copyright(C)199	06-2014 NEC Corporation	
	All Rights Rese	erved	

6.4 SNMP カードからの情報採取

Smart-UPS を LAN 制御している場合、UPS 毎に下記情報を採取してください。 なお、ご使用の Internet Explorer バージョンおよび Internet Explorer の設定によっては、ファイルに 保存する手順が一部異なる場合があります。手順の詳細はご使用の Internet Explorer のバージョンお よびヘルプ等をご確認ください。

(A)の画面が表示された場合、「6.4.1 SNMP カードの情報(A)」を参照してください。
 (B)の画面が表示された場合、「6.4.2 SNMP カードの情報(B)」を参照してください。



6.4.1 SNMP カードの情報(A)

WebでSNMPカードに接続し、以下の情報を採取します。

ステータス情報

②イベントログ情報

③データログ

④access control情報

- SNMP カードへの接続方法
 - ①ブラウザを起動し、SNMPカードに接続します 下記のようにSNMPカードのIPアドレスを指定するとSNMPカードのログオン画面が表示され ます。(ログを採取するSNMPカードのIPアドレスが172.16.1.162の場合)

http://172.16.1.162

ユーザ名とパスワードを入力してログオンしてください。

🖉 APC L	.og Sa - Windows Internet Syplore					_1	IJŇ
\bigcirc	1 // http://172.16.1.162/NMC/hhhs	CN6ral67Jjc0XyUwwg/lo	gon. 💌 🔸	Google			• •
ファイル(E)	編集(5) 表示(3) お気に入り(A)	ツール(ビ) ヘルプ(土)					
🚖 🏟	🝠 APC Log On			• 🗟 • 🖶 •	• 🔂 ページ(P) 🔹	() ツール()	• »
							A
	Login						
				English			
			ar Nama:				
		Pa	assword:		[
	1 N S			, Log O	n Reset		
				Schn	eider		
				U E	lectric		
				🚺 որելեն	マトラネット	100%	
				1 July 1	712421	100 %	. //

(2) 情報の採取方法

①ステータス情報

「Status」メニューから「UPS」を選択します。

下記 Status 情報が表示されますので、ブラウザのメニューから[ファイル]→[名前を付けて保存] を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、単一のファイル(*.mht)」形式または「Web ページ、完全(*.htm,*.html)」形式を指定して保存してください。

Chneide	UPS Ne	twork Manageme S/Matrix Application	🞸 No Alarms apc English Log Off Help 🛏				
Home	Status	Control	Configuration	Tests	Logs	About	
Status Smart-	UPS X 3000						
Last Battery Trans Internal Tempera Runtime Remain	sfer: ture: ing:	De 27 2h	tection of distorted input 8°C r 23min 16sec				
UPS Input Input Voltage:		10	D.3 VAC	@ 6	0.0 Hz		
UPS Output Output Voltage: Load Current:		10 6.2	D.3 VAC Amps	@ 6	0.0 Hz		
Output VA: Output Watts: Output Efficiency: Output Energy Us	age:	25 25 94 29	8 % 3 % 5 % 1.26 KWh				
Battery Status Battery Capacity: Battery Voltage: Num of External B Replace Battery D	Batteries: Date:	10 13 1 08	0.0 % 5.8 VDC (31/2017				
owledge Base Sch	nneider Electric Proc	duct Page Schneider B	Electric Downloads		(© 2012, Schneider Electric. All i	rights reserved

②イベントログ情報

「Logs」メニューを選択し、「Events」→「Log」を選択します。

Event Log が表示されますので、Event Log Filtering 画面の 「Event time」 プルダウンメニュー から「All Logs」を選択し、「Apply」を選択します。



「Launch Log in New Window」ボタンを押すと、新しい画面が立ち上がりますので、ブラウザの メニューから[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、 単一のファイル (*.mht) 」形式または「Web ページ、完全 (*.htm,*.html)」形式を指定して保 存してください。

8	http://172.16	.1.162/NMC/8119	RaOW+vN6iv	HGkpB1a/events.htm		2-
		+=-1000				
ファイル(E) 編集	(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>)	ツール(<u>D</u>)			
新しいタノ(<u>1</u>) 新規ウインドウイ	w.	Ctrl+1 Ctrl+N			- 🏠 + 🖾 - 🖶 + 📑 ページ(P) + 🍥 ツール(Q)	· • "
開((0)	2	Ctrl+O	Event			-
編集(D)						
上書き保存(5)		Ctrl+S		A CARL A REPORT OF A REPORT		
- 石前をいけては タブを閉じる(C)	1 +(<u>A</u>)	Ctrl+W				
			UPS:	passed via internal operation a self-test.		
ハージ設定(<u>0</u>). 印刷(P)	•	Ctrl+P	UPS:	Started a self-test.		
印刷プレビュー()	Ŋ		UPS:	The power for switched outlet group 3, Outlet Group 3, is now turned on.		
送信(E)		•	UPS:	The power for switched outlet group 2, Outlet Group 2, is now turned on.		
インポートおよび	エクスポート(I)		UPS:	The power for switched outlet group 1, Outlet Group 1, is now turned on.		
プロパティ(R)			UPS:	The output power is now turned on.		
オフライン作業()	<u>v</u>)			Switched outlet group 3, Outlet Group 3, has been commanded to turn on, sequenced.		
終了(<u>X</u>)				Switched outlet group 2, Outlet Group 2, has been commanded to turn on, sequenced.		
03/13/2013	09:16:35	Device		Switched outlet group 1, Outlet Group 1, has been commanded to turn on, sequenced.		
03/13/2013	09:15:53	apc				
03/13/2013	09:10:47	apc				
03/13/2013	09:03:42	Device	UPS:	The output power is turned off.		
03/13/2013		Device		The power for switched outlet group 3, Outlet Group 3, is now turned off.		
03/13/2013		Device		The power for switched outlet group 2, Outlet Group 2, is now turned off.		
03/13/2013	09:02:31	Device		The power for switched outlet group 1, Outlet Group 1, is now turned off.		
03/13/2013	09:00:31	Device		Switched outlet group 1, Outlet Group 1, has been commanded to turn off, sequenced.		
03/13/2013	07:33:53	Device	UPS:	The power for switched outlet group 1, Outlet Group 1, is now turned on.		
03/13/2013	07:32:53	Device		Switched outlet group 1, Outlet Group 1, has been commanded to turn on, sequenced.		
03/13/2013	07:31:48	Device	UPS:	passed via internal operation a self-test.		
03/13/2013	07:31:41	Device	UPS:	Started a self-test.		
03/13/2013	07:31:25	Device	UPS:	The power for switched outlet group 3, Outlet Group 3, is now turned on.		
03/13/2013	07:31:24	Device	UPS:	The power for switched outlet group 2, Outlet Group 2, is now turned on.		
03/13/2013	07:30:25	Device	UPS:	The output power is now turned on.		
03/13/2013	07:30:25	Device		Switched outlet group 3, Outlet Group 3, has been commanded to turn on, sequenced.		
03/13/2013	07:30:24	Device		Switched outlet group 2, Outlet Group 2, has been commanded to turn on, sequenced.		
03/13/2013	07:03:00	Device	UPS:	The output power is turned off.		
03/13/2013	07:02:57	Device		The power for switched outlet group 3, Outlet Group 3, is now turned off.		
03/13/2013	07:02:56	Device		The power for switched outlet group 2, Outlet Group 2, is now turned off.		
03/13/2013	07:02:30	Device		The power for switched outlet group 1, Outlet Group 1, is now turned off.		
03/13/2013	07:00:30	Device		Switched outlet group 1, Outlet Group 1, has been commanded to turn off, sequenced.		
03/13/2013	05:33:55	Device	UPS:	The power for switched outlet group 1, Outlet Group 1, is now turned on.		
03/13/2013	05:32:55	Device		Switched outlet group 1, Outlet Group 1, has been commanded to turn on, sequenced.		
03/13/2013	05:31:49	Device	UPS:	passed via internal operation a self-test.		_

67

③ データログ情報

「Logs」メニューを選択し、「Data」→「Log」を選択します。 Data Log が表示されますので、「Data time」プルダウンメニューから「All Logs」を選択し、 「Apply」を選択します。

											🔮 No Alarn
	er UPS ric Smart	-UPS/Matrix	lanageme Application	心ず	^ε Γαι	Լլսօ	コを			apc English	Log Off Help 🕨
lome	Status	C	ontrol	2017	- 1 11	1 1050		Log	js	About	
Data Log Filte	ering			選折	して	くださ	きい	J			
Data Time:	c	Last	All Logs 💌								
	o	From	01/01/2000	00:00	to 03/13	2013 10	:14				
Apply Clea	r Data Log	Launch	Log in New \	Vindow							
Data Log											8
		Smart-UP	S X 3000								
Date	Time	Smart-UP: Vmin	S X 3000 Vmax	Vout	lout	%Wout	%out	FrqOut	%Cap	Vbat	Tups
Date 03/13/2013	Time 10:13:46	Smart-UP Vmin 99.28	S X 3000 Vmax 100.37	Vout 100.01	lout 6.18	%Wout 25.32	%out 25.79	FrqOut 60.00	%Cap 100.00	Vbat 135.84	Tups 27.71
Date 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46	Smart-UP Vmin 99.28 99.75	S X 3000 Vmax 100.37 101.82	Vout 100.01 100.07	lout 6.18 6.15	%Wout 25.32 25.28	%out 25.79 25.75	FrqOut 60.00 60.00	%Cap 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81	Tups 27.71 27.78
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46	Smart-UPS Vmin 99.28 99.75 99.64	S X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00	Vout 100.01 100.07 100.90	lout 6.18 6.15 6.12	%Wout 25.32 25.28 25.27	%out 25.79 25.75 25.77	FrqOut 60.00 60.00 60.00	%Cap 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81	Tups 27.71 27.78 27.85
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:43:46	Smart-UP Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31	S X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17	lout 6.18 6.15 6.12 6.15	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23	%out 25.79 25.75 25.77 25.71	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81	Tups 27.71 27.78 27.85 27.82
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:43:46 09:33:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82	S X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.15	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81	Tups 27.71 27.78 27.85 27.82 27.82 27.82
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:43:46 09:33:45 09:23:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20	\$ X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.22	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.15 6.46	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 2.00	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73 26.67	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 99.35	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81 135.84	Tups 27.71 27.78 27.85 27.82 27.82 27.82 27.75 27.49
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:33:45 09:23:45 09:13:45 09:13:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20 101.53 09.21	S X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.32 102.91	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85 0.00 0.00	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.15 6.46 0.00	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 0.00	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73 26.67 0.00	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 0.00 0.00	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 99.35 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81 135.84 135.84 135.90 125.94	Tups 27.71 27.78 27.85 27.82 27.82 27.82 27.75 27.48 27.42
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:33:45 09:23:45 09:23:45 09:03:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20 101.53 99.31 99.85	\$ X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.32 102.81 101.07	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85 0.00 0.00 100.32	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.15 6.46 0.00 0.00 6.12	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 0.00 0.00 0.00	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73 26.67 0.00 0.00 25.72	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 0.00 0.0	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 99.35 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81 135.84 135.90 135.84 135.90	Tups 27.71 27.78 27.85 27.82 27.82 27.82 27.75 27.48 27.42 27.39
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:33:45 09:23:45 09:23:45 09:13:45 09:03:45 08:53:45 08:53:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20 101.53 99.31 99.65 100.03	\$ X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.32 102.81 101.07 101.07 101.21	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85 0.00 0.00 100.32 100.32	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.15 6.46 0.00 0.00 6.12 6.15	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 0.00 0.00 25.23 25.23	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73 26.67 0.00 0.00 25.72 25.76	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 0.00 0.0	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 99.35 100.00 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81 135.84 135.90 135.84 135.90 135.96	Tups 27.71 27.78 27.82 27.82 27.82 27.82 27.75 27.48 27.48 27.42 27.39 27.22
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:33:45 09:23:45 09:23:45 09:03:45 09:03:45 08:53:45 08:43:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20 101.53 99.31 99.65 100.03 99.10	\$ X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.32 102.81 101.07 101.21 101.21 101.07	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85 0.00 0.00 100.32 100.32 100.85	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.46 0.00 0.00 6.12 6.15 6.09	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 0.00 0.00 25.23 25.27 25.27 25.14	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73 26.67 0.00 0.00 25.72 25.76 25.64	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 0.00 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 99.35 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81 135.84 135.90 135.84 135.90 135.96 135.96	Tups 27.71 27.78 27.85 27.85 27.82 27.82 27.82 27.75 27.48 27.42 27.39 27.22 27.21
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 09:53:46 09:43:46 09:33:45 09:23:45 09:13:45 09:03:45 08:53:45 08:53:45 08:33:45 08:23:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20 101.53 99.31 99.65 100.03 99.10 99.57	\$ X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.32 102.81 101.07 101.21 101.07 100.92	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85 0.00 0.00 100.32 100.32 100.85 99.75	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.15 6.46 0.00 0.00 6.12 6.15 6.09 6.15	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 0.00 0.00 25.23 25.27 25.14 25.17	%out 25.79 25.75 25.77 25.71 25.73 26.67 0.00 0.00 25.72 25.73 26.67 0.00 25.72 25.72 25.74 25.75 25.76 25.64 25.66	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 0.00 0.0	%Cap 100.00 100.00 100.00 100.00 99.35 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.84 135.90 135.84 135.90 135.96 135.96 135.93	Tups 27.71 27.78 27.85 27.85 27.82 27.82 27.75 27.48 27.42 27.39 27.22 27.21 27.34
Date 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013 03/13/2013	Time 10:13:46 10:03:46 09:53:46 09:33:45 09:23:45 09:23:45 09:03:45 08:63:45 08:43:45 08:23:45	Smart-UP: Vmin 99.28 99.75 99.64 99.31 97.82 96.20 101.53 99.31 99.65 100.03 99.10 99.57	\$ X 3000 Vmax 100.37 101.82 101.00 100.60 100.28 102.31 103.32 102.81 101.07 101.21 101.07 100.92	Vout 100.01 100.07 100.90 100.17 99.92 98.85 0.00 0.00 100.32 100.32 100.35 99.75	lout 6.18 6.15 6.12 6.15 6.46 0.00 0.00 6.12 6.15 6.09 6.15	%Wout 25.32 25.28 25.27 25.23 25.26 26.22 0.00 0.00 25.23 25.27 25.14 25.17	%out 25.79 25.77 25.71 25.73 26.67 0.00 0.00 25.72 25.76 25.66	FrqOut 60.00 60.00 60.00 60.00 60.00 0.00 0.0	%Cap 100.00 100.00 100.00 99.35 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00	Vbat 135.84 135.81 135.81 135.81 135.81 135.84 135.90 135.90 135.90 135.96 135.96 135.93	Tups 27.71 27.78 27.85 27.85 27.82 27.82 27.75 27.48 27.42 27.39 27.22 27.21 27.34

「Launch Log in New Window」ボタンを押すと、新しい画面が立ち上がりますので、ブラウザの メニューから[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、 単一のファイル(*.mht)」形式または「Web ページ、完全(*.htm,*.html)」形式を指定して保 存してください。

😂 Data Log - Windo	ws Interne	t Explorer										_0
🗿 🕤 🗸 💋 htt	p://172.16.1	.162/NMC/8	lJ9RgOW+yN6	jyiHGkpB1g/dat	a.htm					• 🔸 🗙 😡	ogle	2
ファイル(E) 編集(E)	表示(⊻)	お気に入り(約	A) ツール(I)	ヘルプ(田)								
新しいタブ(<u>T</u>)		Ctrl+T			1					👌 • 🔊 -	🖶 🔸 🔂 ページ(P)	• ③ ツール(<u>o</u>) ・
新規ワインドワ (N) 間く(の)		Ctrl+N Ctrl+O	nart-UPS X 3	000								
編集(D)		carro	nin	Vmax	Vout	lout	%Wout	%out	FraOut	%Cap	Vbat	Tups
上書き保存(5)		Ctrl+5	9.28	100.37	100.01	6.18	25.32	25.79	60.00	100.00	135.84	27.71
名前を付けて保存(を	y	Challen	9.75	101.82	100.07	6.15	25.28	25.75	60.00	100.00	135.81	27.78
タノを用しる(<u>C</u>)		Ctri+w	9.64	101.00	100.90	6.12	25.27	25.77	60.00	100.00	135.81	27.85
ページ設定(U)		cutur.	9.31	100.60	100.17	6.15	25.23	25.71	60.00	100.00	135.81	27.82
ロル町(ビ) 6日届ログレビュー(V)		Ctrl+P	7.82	100.28	99.92	6.15	25.26	25.73	60.00	100.00	135.81	27.82
			5.20	102.31	98.85	6.46	26.22	26.67	60.00	99.35	135.84	27.75
251言(E) インポートお上びエカ1		•	1.53	103.32	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.90	27.48
	AP LOU		9.31	102.81	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.84	27.42
フロバティ(R) オコライン作業(m)			9.65	101.07	100.32	6.12	25.23	25.72	60.00	100.00	135.90	27.39
オフノイン(F柔(型) 終了(X)			0.03	101.21	100.32	6.15	25.27	25.76	60.00	100.00	135.96	27.22
03/13/2013	08:33:45	9	9.10	101.07	100.85	6.09	25.14	25.64	60.00	100.00	135.96	27.21
03/13/2013	08:23:45	99	9.57	100.92	99.75	6.15	25.17	25.66	60.00	100.00	135.93	27.34
03/13/2013	08:13:45	1(00.00	101.01	100.62	6.12	25.19	25.69	60.00	100.00	135.93	27.32
3/13/2013	08:03:45	1(00.31	101.75	100.50	6.12	25.15	25.66	60.00	100.00	135.93	27.31
3/13/2013	07:53:45	1(00.65	101.90	101.18	6.09	25.21	25.73	60.00	100.00	135.93	27.33
3/13/2013	07:43:45	1(00.29	103.45	100.93	6.31	26.10	26.60	60.00	99.89	135.90	27.40
3/13/2013	07:33:45	1(00.18	103.54	103.39	2.40	9.98	10.44	60.00	99.07	135.93	27.37
03/13/2013	07:23:45	1(02.57	103.59	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.93	27.33
03/13/2013	07:13:45	10	02.51	104.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.93	27.28
03/13/2013	07:03:45	99	9.12	104.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.93	27.28
03/13/2013	06:53:45	99	9.03	99.82	99.53	6.18	25.19	25.68	60.00	100.00	135.93	27.30
3/13/2013	06:43:45	99	9.03	100.07	99.73	6.18	25.22	25.71	60.00	100.00	135.93	27.30
03/13/2013	06:33:45	99	9.34	100.18	99.67	6.18	25.21	25.71	60.00	100.00	135.93	27.31
3/13/2013	06:23:45	91	8.64	100.31	99.78	6.15	25.21	25.71	60.00	100.00	135.93	27.30
3/13/2013	06:13:45	99	9.46	100.29	100.00	6.15	25.19	25.69	60.00	100.00	135.96	27.24
3/13/2013	06:03:45	99	9.46	100.25	99.73	6.15	25.18	25.67	60.00	100.00	135.96	27.19
3/13/2013	05:53:45	99	9.20	100.53	100.09	6.15	25.23	25.73	60.00	100.00	135.93	27.39
3/13/2013	05:43:45	99	9.31	102.37	100.12	6.37	26.17	26.66	60.00	99.88	135.90	27.43
3/13/2013	05:33:45	1(00.96	103.89	102.35	2.43	9.99	10.46	60.00	99.06	135.90	27.38
3/13/2013	05:23:45	1(03.37	104.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.93	27.35
3/13/2013	05:13:45	1(02.96	103.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.93	27.33
3/13/2013	05:03:45	1(00.20	103.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	135.93	27.35
3/13/2013	04:53:45	1(00.14	101.23	100.40	6.15	25.25	25.75	60.00	100.00	135.90	27.39
3/13/2013	04:43:45	1(00.26	100.92	100.59	6.12	25.19	25.70	60.00	100.00	135.90	27.38
3/13/2013	04:33:45	99	9.96	100.96	100.70	6.12	25.23	25.74	60.00	100.00	135.93	27.36
3/13/2013	04:23:45	99	9.81	100.96	100.59	6.12	25.17	25.67	60.00	100.00	135.93	27.36
3/13/2013	04:13:45	1(00.03	100.90	100.87	6.09	25.21	25.72	60.00	100.00	135.93	27.36
03/13/2013	04:03:45	99	9.67	100.65	100 25	6 12	25 19	25.69	60.00	100.00	135.93	27.37

※②Logs → Events → Log、③Logs → Data → Log ともに、以下の方法で採取してください。 (保存方法その1)



「Web アーカイブ、単一のファイル(*.mht)」形式で保存する場合は、保存されるファイルが*.mht ファイルのみになりますので、通常はこちらを推奨致します。ただし、複数のUPSに関する情報 を採取される場合は、ファイル名の頭に識別情報を付加するなどして、デフォルトのファイル名 を変更して保存してください。

(保存方法その2)

Web ページの保存			<u>? ×</u>
保存する場所①:	🗀 UPS Logs	- 3 🔊 📼	
よび使ったファイル 「 デスクトップ マイドキュメント マイ コンピュータ マイ ネットワーク		複数のUPSの情報を 採取される場合は、 ファイル名を変更し てください。]
	ファイル名(<u>N</u>):	Event Log 🔹 保存優)
	ファイルの種類(工):	Web ページ、完全 (*.htm;*.html) 📃 キャンセ	n I
	エンコード(<u>E</u>):	Unicode (UTF-8)	

「Webページ、完全(*.htm,*.html)」形式で保存する場合は、htmファイルとEvent Log.filesという 名前のフォルダが作成されますので、その両方を送付してください。こちらについても、複数のUPS について採取される場合は、ファイル名の頭に識別情報を付加するなどして、デフォルトのファイ ル名を変更して保存してください。 ④access control情報

「Configuration」のメニューを選択し、「Network」→「SNMPv1」→「Access Control」と選択します。

下記 Access Control 情報が表示されますので、メニューで[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択し、②、③と同様の方法で情報をファイルに保存してください。

🥖 APC UPS Network Mana	gement Card 2 - Window	s Internet E	xplorer				
🕒 🕤 👻 📝 http://172.1	6.1.162/NMC/0KmaYXo6UOk	4WcbK05y5V	2/snmpacc.htm		▼ * , ×	Google	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)) お気に入り(<u>A</u>) ツール(<u>I</u>) ヘルプ(田)					
🖕 💠 🛛 🍠 APC UPS Netw	ork Management Card 2	1			🟠 • 🖻] - 🖶 - 🔂 ページ(D)	• () ツール(<u>)</u> • »
Schneider Electric	UPS Network M Smart-UPS/Matrix	anagem Applicatio			apc English Log	Vo Alarms Off Help ➡-	
Home	Status Co	ontrol	Configuration	Tests	Logs	About	
public public public2 private2		1 1 0	72.16.1.11 72.16.1.13 10.0.0 10.0.0		Write + Write + Disabled Disabled		
Knowledge Base Schneid	er Electric Product Page	Schneider I	Electric Downloads		© 2012	, Schneider Electric. All	rights reserved.
						ローカル イントラネット	• 100% • //

6.4.2 SNMP カードの情報(B)

WebでSNMPカードに接続し、以下の情報を採取します。

ステータス情報

②イベントログ情報

③データログ

④access control情報

- (1) SNMP カードへの接続方法
 - ①ブラウザを起動し、SNMPカードに接続します

下記のようにSNMPカードのIPアドレスを指定するとSNMPカードのログオン画面が表示されます。(ログを採取するSNMPカードのIPアドレスが172.16.1.145の場合)

http://172.16.1.145

		2//////////////////////////////////////			
🖉 APC L	og Op – Windows Internet t	ta, lorer			_ 🗆 ×
\odot	 http://172.16.1.145/ld 	ogon.htm	• ++	X Live Search	P -
ファイル(E)	編集(E) まテ(V) た気に	へり(A) ツール(I) ヘルプ(H)			
🚖 🎄	🖉 APC Log On		1		
	-				
		User Name:			
		Password:			
		Log On Reset			
			Δρο		
ページがまう				/ 信頼波ユサイト	▼ 100% - (
1 20301	(CHORONC)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	J ▲ 1848/80/2111	100 /0 . //

ユーザ名とパスワードを入力してログオンしてください。
(2) 情報の採取方法

①ステータス情報

「UPS」タブを選択し、「Status」を選択します。

下記 Status 情報が表示されますので、ブラウザのメニューから[ファイル]→[名前を付けて保存] を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、単一のファイル(*.mht)」形式または「Web ページ、完全(*.htm,*.html)」形式を指定して保存してください。

🖉 apc U	P5 Network Management Ca	rd - Windows Internet Explorer		_ 🗆 🗙
00	 Image: http://172.16.1.145/ups 	itat.htm	💌 🐓 🗙 Live Search	P -
771/4(E)	編集(E) 表示(Y) お気に入 をAPC UPS Network Manager ① 172.16.1.145	り(<u>A</u>) ツール(エ) ヘルプ(H) ment Card	Help I	Log Off 🕞 📃
<	Home UPS Lo Overview Status Control Configuration power shutdown general self-test schedule Diagnostics Scheduling Sync Control PowerChute® configuration clients About	95 Administration Status Last Battery Transfer: Internal Temperature: Runtime Remaining: Power Input Voltage: Output Voltage: Frequency: Load Load Power: Battery Capacity: Battery Voltage: External Batteries: wer Conversion Corp. All rights reserved	Ubue to software command or UPS's test control 27.0°C 5 hours 24 minutes 101.5 VAC 101.5 VAC 60.0 Hz 0.0 %Watts 98.0 % 27.54 VDC 0 UPS Network Management Card Xet	
ベージが表示	されました			100% 🕶 //

②イベントログ情報

「Logs」タブを選択し、「Events \rightarrow log」を選択します。

Event log が表示されますので、Event log (Filtering) 画面の「Event time」 プルダウンメニュー から「All Logs」を選択し、「Apply」を選択します。



「Launch Log in New Window」ボタンを押すと、新しい画面が立ち上がりますので、ブラウザの メニューから[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、 単一のファイル(*.mht)」形式または「Web ページ、完全(*.htm,*.html)」形式を指定して保 存してください。

🖉 APC Event Log - Wir	ndows Internet Ex	plorer		
🔄 💽 - 🙋 http://1	172.16.1.145/events	s.htm	🔽 🐓 🗙 Live Search	P •
ファイル(E) 編集(E) 表	示(V) お気に入り(,	A) ツール(I) ヘルプ(H)		
新しいタブ(I)	Ctrl+T		1	
新規ウィンドウ (N)	Ctrl+N			
篇\(<u>∪</u>)… 編集(D)	Ctn+0	ne local network managen	nent interface-to-UPS communication.	
上書き保存(5)	Ctrl+S	og cleared.		
名前を付けて保存(<u>A</u>)		k service started. System	IP is 172.16.1.145 from manually configured settings.	
タブを閉じる(<u>C</u>)	Ctrl+W	irt.		
ページ設定(U)		power is turned off.		
印刷(P)	Ctrl+P	he local network managem	nent interface-to-UPS communication.	
= 印刷ブレビュー(⊻)		k service started. System	IP is 172.16.1.145 from manually configured settings.	
送信(<u>E</u>)	+	nower is turned off.		
インポートおよびエクスポー	- ʰ(I)	ne local network managem	nent interface-to-UPS communication.	
プロパティ(<u>R</u>)		irt.		
オフライン作業(W)		power is turned off.		
終了(X)		he local network managem	nent interface-to-UPS communication.	
08/12/2010 11:09:50	System: Networ	k service started. System	IP is 172.16.1.145 from manually configured settings.	
08/12/2010 11:09:50	System: Coldsta	art.		
07/29/2010 20:44:54	UPS: The output	t power is turned off.		
07/29/2010 20:44:52	UPS: Restored t	he local network managem	nent interface-to-UPS communication.	
07/29/2010 20:44:31	System: Networ	'k service started. System	IP is 1/2.16.1.145 from manually configured settings.	
07/12/2010 20:44:31	System: Coldsta	art.		
06/04/2010 10:45:01	System: Coldsta	r power is turned on.		
04/15/2010 16:38:07	UPS: The output	t power is turned off.		
04/15/2010 16:38:05	UPS: Restored t	he local network managem	nent interface-to-UPS communication.	
04/15/2010 16:37:44	System: Networ	k service started. System	IP is 172.16.1.145 from manually configured settings.	
04/15/2010 16:37:44	System: Coldsta	art.		
04/05/2010 13:54:14	UPS: The output	t power is turned off.		
04/05/2010 13:54:12	UPS: Restored t	he local network managem	nent interface-to-UPS communication.	
04/05/2010 13:53:51	System: Networ	k service started. System	IP is 172.16.1.145 from manually configured settings.	
04/05/2010 13:53:51	System: Coldsta	art.		
12/14/2009 09:23:40	UPS: The output	t power is turned off.		
11/30/2009 16:37:56	System: Networ	k service started. System	IP is 172.16.1.145 from manually configured settings.	
11/30/2009 16:37:56	System: Coldsta	art.		
09/03/2009 20:19:42	UPS: The output	t power is turned off.		
09/03/2009 11:27:32	UPS: SNMP was	used to issue a turp on co	mmand from 172.16.1.62	
09/01/2009 18:37:34	UPS: The output	t power is turned off.		
09/01/2009 09:31:53	UPS: The output	t power is now turned on.		
09/01/2009 09:31:31	UPS: SNMP was	used to issue a turn on co	mmand from 172.16.1.16.	
08/31/2009 19:49:22	UPS: The output	t power is turned off.		-
ページが表示されました				💐 100% 🔹 🎢

③ データログ情報

「Logs」タブを選択し、「Data → log」を選択します。 Data log が表示されますので、「Data time」プルダウンメニューから「All Logs」を選択し、「Apply」 を選択します。

IV(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(<u>A</u>) ツー rk Management Card	JKI) AJKI	1(H)		必	ず	٢A	ll L	ogs	」を
① 172.16.1.145										
Home UPS L	ogs Administra	ition			N 335				1.6	
					選	訳し	って	. (だる	ミい
					-					
Events	Data Log				7					
log		~	Lan.	=						
reverse lookup	Data Time:	• Last		igs 💌		_			_	
Data		O From	01/01	/2000	00:00	to 04/2	0/2011	09:23		
log	Apply	Clear Data	Log	1	aunch L	.og in New	/ Window	N		
interval										-
rotation			Smart	-UPS 15	500					–
Sysiog	Date	Time	Vmin	Vmax	Vout	%Wout	Freq	%Cap	Vbat	TupsC -
servers	04/20/2011	09:16:36	100.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.4
settings	04/20/2011	09:00:30	100.0	101.5	100.0	0.0	60.00	100.0	27.54	27.4
test	04/20/2011	08:46:36	100.8	101.5	100.0	0.0	60.25	100.0	27.54	27.4
	04/20/2011	08:36:36	100.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0
	04/20/2011	08:26:36	100.8	102.2	101.5	0.0	60.00	100.0	27.54	26.5
	04/20/2011	08:16:36	100.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	25.6
	04/20/2011	08:06:36	100.8	102.2	101.5	0.0	60.00	100.0	27.67	25.6
	04/20/2011	07:56:36	100.8	102.2	101.5	0.0	60.25	100.0	27.67	26.1
	04/20/2011	07:46:36	100.8	102.2	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1
	04/20/2011	07:36:36	100.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1
	04/20/2011	07:26:36	100.0	101.5	101.5	0.0	60.25	100.0	27.67	26.1
	0//20/2011	07-16-36	00.3	100.8	100.0	0.0	60.00	100.0	27.67	261

「Launch Log in New Window」ボタンを押すと、新しい画面が立ち上がりますので、ブラウザの メニューから[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、 単一のファイル(*.mht)」形式または「Web ページ、完全(*.htm,*.html)」形式を指定して保 存してください。

🥖 APC Data Log - 1	Windows Internet	Explorer							_				
🔄 💽 - 🙋 http	p://172.16.1.145/dat	a.htm				• + ×	Live Search			م			
ファイル(E) 編集(E)	表示(V) お気に入	り(<u>A</u>) ツー	-ル(I) ヘル:	Ĵ(Щ)									
新しいタブ(T)	Ctrl+T												
新規ワインドワ(N) 問((の)	Ctrl+N Ctrl+O	nart-I	nart-UPS 1500										
編集(0)	Carro	nin	Vmax	Vout	%Wout	Freq	%Cap	Vbat	TupsC				
上書き保存(5)	Ctrl+5	00.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.4				
名前を付けて保存(A	s)	00.0	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27,54	27.4				
タブを閉じる(<u>C</u>)	Ctrl+W	9.3	100.8	100.0	0.0	60.25	100.0	27.54	27.4				
ページ語学生の		00.8	101.5	100.8	0.0	60.25	100.0	27.54	27.0				
ハーン設定(<u>U</u>) 印刷(p)	Chritado	00.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0				
ビリスの(ビノンン) ビロ尾川プレビュ (ハハ)	Curr	00.8	102.2	101.5	0.0	60.00	100.0	27.54	26.5				
CIMPLY VCL (Y)		00.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	25.6				
送信(E)		00.8	102.2	101.5	0.0	60.00	100.0	27.67	25.6				
インボートおよびエクス	<ポート(<u>I</u>)	00.8	102.2	101.5	0.0	60.25	100.0	27.67	26.1				
プロパティ(R)		00.8	102.2	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
オフライン作業(W)		00.8	101.5	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
終了(X)		00.0	101.5	101.5	0.0	60.25	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	07:16:36	99.3	100.8	100.0	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	07:06:36	98.6	100.8	100.0	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	06:56:36	99.3	100.0	99.3	0.0	60.00	100.0	27.54	26.5				
04/20/2011	06:46:36	99.3	100.8	99.3	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0				
04/20/2011	06:36:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0				
04/20/2011	06:26:36	100.0	100.8	100.0	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0				
04/20/2011	06:16:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0				
04/20/2011	06:06:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.4				
04/20/2011	05:56:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.25	100.0	27.54	27.4				
04/20/2011	05:46:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.4				
04/20/2011	05:36:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	27.0				
04/20/2011	05:26:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.54	26.5				
04/20/2011	05:16:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	25.6				
04/20/2011	05:06:36	100.8	100.8	100.8	0.0	60.25	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	04:56:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	04:46:36	100.0	100.8	100.8	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	04:36:36	99.3	100.8	100.0	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
04/20/2011	04:26:36	99.3	100.8	100.0	0.0	60.00	100.0	27.67	26.1				
ファイルとしてこのドキュメン	ントを保存します。								🔍 100%	-			

※②Logs → Events → log、③Logs → Data → log ともに、以下の方法で採取してください。 (保存方法その1)



「Web アーカイブ、単一のファイル(*.mht)」形式で保存する場合は、保存されるファイルが*.mht ファイルのみになりますので、通常はこちらを推奨致します。ただし、複数のUPSに関する情報 を採取される場合は、ファイル名の頭に識別情報を付加するなどして、デフォルトのファイル名 を変更して保存してください。

(保存方法その2)

Web ページの保存			<u>?</u> ×
保存する場所①:	🗀 UPS Logs	💽 🕝 🦻 📂 🎟 -	
よび使ったファイル です デスクトップ マイドキュメント マイ ニンピュータ マイ ネットワーク		複数のUPSの情報を 採取される場合は、 ファイル名を変更し てください。]
	ファイル名(<u>N</u>):	Event Log 【保存⑤)
	ファイルの種類(工):	Web ページ、完全 (*.htm.*.html) ・ キャンセ	IL I
	エンコード(<u>E</u>):	Unicode (UTF-8)	

「Webページ、完全(*.htm,*.html)」形式で保存する場合は、htmファイルとEvent Log.filesという 名前のフォルダが作成されますので、その両方を送付してください。こちらについても、複数のUPS について採取される場合は、ファイル名の頭に識別情報を付加するなどして、デフォルトのファイ ル名を変更して保存してください。 ④access control情報

「Administration」タブを選択し、「Network」→「access control」を選択します。

下記 Access Control 情報が表示されますので、ブラウザのメニューから[ファイル]→[名前を付け て保存]を選択し、ファイルの種類で「Web アーカイブ、単一のファイル(*.mht)」形式または 「Web ページ、完全(*.htm,*.html)」形式を指定して保存してください。



6.5 Collect ログおよび IPMI ログ

ESMPRO/ServerAgent がインストールされている場合は、Collect ログおよび IPMI ログを採取してください。採取方法を以下に示します。

◆ Collect ログの採取

Collect ログは、ESMPRO/ServerAgent の「collect.exe」で採取します。collect.exe は ESMPRO/ ServerAgent インストールフォルダ (デフォルトは ¥ESM) の ¥tool フォルダ配下にあります。 collect.exe を起動しますと、ログが 「¥tool¥log」フォルダ 配下に採取されます。

◆ IPMI ログの採取

IPMI ログは、ESMPRO/ServerAgent もしくは ESMPRO/ServerManager の「ESRAS ユーティリ ティ」で採取します。 ESRAS ユーティリティを起動し、ツリーより最新情報をクリックし、最新情報の取得を行いま す。その後、ツリーの「Intelligent Platform Management Interface (IPMI) 情報」にマウスカーソ ルをあわせ、右クリックで表示されるメニューから「現在の IPMI 情報をバックアップする」 を選択し、IPMI 情報をバックアップしてください。 ※ このとき、指定するファイル名は「ipmi.dat」にしてください。

7. 各種資料

ESMPRO/AC Lite では、製品のご紹介サイトで電源管理の環境構築を支援するための各種資料 を公開しています。Hyper-V 環境で電源管理を行う場合等は、以下に公開されているドキュメン トを参考に環境構築を行ってください。

http://jpn.nec.com/esmpro_ac/

→ ダウンロード

→ 各種資料

[Hyper-V 環境における電源管理ソフトウェアの導入] Hyper-V 環境の電源管理を行う場合、本資料を参考にしてください。